うに我々の考へでは

加藤正美中佐談

防空の必要と

敵は先づ最も苦痛を感すべ

空襲の 修禍 ®

符電十八日發』大

まパンドウラ融理事長さの話合の ン石村藩籬事務所長は管理局を謝 ロス間離は関藩繋決を見た
 五日の北鑑理事會において李督城 に命令を通達し、次で八日ハルビ 工事に養手するやう聴解成立しり 出事会はその旨女書を以て管理局 合せたが、闘繋線側は五月十五日 職業線さ北鐵線クロス間離は去る 理事会はその旨女書を以て管理局 合せたが、闘繋線側は五月十五日 は事業を表している。

(日曜土)

あるが、英國は此の委員會に難しかれて準備中なる制裁條項を含む空軍條約等を提出するこいはれてゐる、英國の提続、東京特電十八日發』 製所餐器、車総食器が無點延期を決定すれば、職點理事會に似た一の委員會な新設すること、なる機樣で

英國が新軍縮委員會に

来すので此の點が非確されてゐる。 一、 之軍 による一、 之軍 による一、 之軍 による一切の 爆撃を禁止する との が協力して之に 空撃を加へることで、 之を干犯する 國に對しては他の諸國が協力して之に 空撃を加へることで、 之軍による一切の爆撃を禁止すること

昭和製鋼所の給與

『上海特電十八日孁』 國際聯盟理事會の日支統等部間委員会が十六 日満洲國通過郵便料金取扱便法を一日満洲國通過郵便料金取扱便法を一 日満洲國を承認したこと、なるので排 別人を表記したこと、なるので排

廣い上野公園の、東京上野櫻木町

處女の唇

3

賞與システム採用

鐵道部箇所長

変員會で具體案研

唯本様だけは動かさないつもり、満洲は始めてた。ついては目下研究中であるが、満洲は始めてた、池田る、従つて給奥諸制度の改正に一思へがあった、池田

に更に重大な積極能行動を執るやも減られるので見られ、武める為に聴霊で協力せんここを要請するもので見られ、武のる國家に對して他の諸國が協力して継載を覚施せんごす

新して他の議員が協力して制裁を管施せんさする重大な意味を抱くに至った、同時に日米露三國に對して南米戦争なさかして戦争勃發の危険を回避せんさする努力をつゞけて居り、職監規約の制裁規定を一歩進め條約を手犯し干賞な

のこ見られ、武器輸送の國際館取締の努力な手始めに職盟が國際能裁に關し動き出

滿洲鐵道工事

でである(寫眞はあがうりさ

滕井遞信局長

『吉林十八日養園通』 吉林答覧兵 が 地より像良意兵の養成に努むべく 地より像良意兵の養成に努むべく 地より像良意兵の養成に努むべく

教育部新設

滿洲國の治安は一に滿洲國軍憲の

戦争回避に努力『東京特電十八日發』素所整備報によれ

空軍條

約案提出

の振繋に基いて相密度のきつた。 れる、餌ち棚川大管、楽蔵兵司会入月の定期異動に際し、部内近。 備する決意を有してゐるさ解せら、東京特電十八日襲』 棒陸樹は来 しまたすに部内最高事骸の陣管を敷

爆撃制裁條項を含む

昇 木 鈴 人行發 治代喜 木橋 人帽編 盛 武 村 本 人帰印 地番一冊間図公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行發

滿洲國の 氣象

築城本部長來連

師團長級を異動

最高陣營を整備

定期異動前に斷行

支那排日派失望

郵便料問題の採擇は

實上滿洲國承認

丸で着連、明朝はこで帰京の歌定西山政務氏は十八日入港うすりい

なが ないまでは決してない安心して さて質問かさけて 跳かに誘り、出まて常在の縁定である(寫真は高な こて質問かさけて 跳かに誘り、出まて常在の縁定である(寫真は高な この 郷山要素司令官、八田滿郷

版に向ふ筈であるが月末 ▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼所社長) →高橋真八中將(陸軍築城本部長)

要塞檢閱に

|西山政猪氏(滿洲國文教部司長) 田嘉六氏(織道省建設局長)

▲協井勇三氏(正隆銀行常務)同一金金子充氏(同技師)同上

(京大教授)同上

(1)

見ばせ目に、エールの錠がダラリさと明いた。 は、本の水下臓が、この邊にまでその と、と、で、あたりを一しに暗くし、さると、に大きな歌でが高い塀を 四五十風の質を擦げてゐた。 四五十風の質を擦けてゐた。 と、この邊にまでその 書生だけが、空間線の部屋で起 死んでからまだ三月さは經つてる なかつた。二度他の赤ん垢も、生 まれてすぐに死んだ。 験さんの妹と云ふ若い女が、當 奥さんは配後の肥立ちが融く、 書生が一人 書生が一人 女中は三人さら射をかいて寝て 來てゐた。 政二郎 は、相當時日を費 太 意深い足を運 彼は知悉

黑田次官の進退問題 中に鉄廠されることかならう、鉄水で黒田英雄氏の一身上に朧す る高橋職様の態度は注目に値も延一次電問題に關係ありま見られるなるやも知れず、この場合におけ「貨幣と重要協議を遂げたのは黒田なるやも知れず、この場合におけ「貨幣と重要協議を遂げたのは黒田なるの場との場合によっては文官分限」『東京十七日養國通』十六日糠藤 蘇の結果如何によつては文官分限 八株事件の發展に伴ひ いては現下の政局にも影響をもた一 總監等首相と協議 八田警務課長

統二十日間の豫定で滿熊を視察す「旅務省新低警務課長八田三郎氏は

佐藤建設局長ほか関係者多數の出ですりいえて来連したが、漸級教設施道工事観察のため十八日入教設施道工事観察のため十八日入教設施道工事観察のため十八日入

北鐵と諒解成立

本月十五日工事着手

来の建前よりさきの評議員 神事の任期切迫につれこれ

中島幹事長の陳懐に許ったないが社員の 野し林總裁は

中島滿鐵社員會幹事長 はその内容を近く球形要路に申室 希望を考慮

理事は社員から 林總裁に建白書提出 から の回答

過飲東京において開催された全國 通信局長會議に列席した関東脚連 信局長會議に列席した関東脚連 信局長會議に列席した関東脚連 有度の會議は遺信省の特別會議 り、地で脚低したが船中融る りた機なもので僕等外核け間。 九時大連瀋外着豫定 吉林憲兵職教育部の新設は大いに

西山文教司長歸滿

つている平時より防空設備に構造してゐる、我々は如何なる犠牲を擁 めさは歐洲大戦が遺憾なく證明しいふ言葉もある通り取残の國の惨 さ折衝中であつた滿洲國文教司長生間輝其他の諸問題に就き各方面 果然、軍権の無期延期説、國際 0 爆笑して「無期延期

熱度を發

変操を制す、さいふ 筆法。 素を以て毒を制す、空爆を以て 日く「爆撃隊祭止法如何」と。

他し、空爆を禁ぜんため、爆撃。 を準備す、は大いに矛盾。 に「占め、占め」 に「占め、占め」 ながら、足離を恐げせて引っ返し で来るさ、元通り門をピッタリ合 をは矢庭に地に伏した。 をは矢庭に地に伏した。 をは矢庭に地に伏した。

以て大地に備へ大空において我々市民は

引八君の亞流を汲むのでないか。 近頃の話題だが山龍、いや海師 又さん元遺相のゴード 寒口にも、 電話線を切ることを忘れなかつ裏口へ雖る前に、彼は塀に登つ

生活の虹」

か」 「あの別嬢はここに寝てぬるの

置されてるたが、彼の欲といものは一つも見驚らなかつた。 彼は望みを二階に移した。 様子陛を音を立てずに上るのに 様子となりとした。 高價な態度験が、ドッシリを配高價な態度を開けて、 「フン、座敷だな」

さふきささ 指話會 生優新 (はにむ生を子いよ) 篇要性。b:何はと生態

件條の人美

階5ルビ丸前驛京東 行發社論公央中



(のもくゆれ崩) ふ 與に

號月6

法算計いしら新の日娩分 な的學科そこれと (?かるれ生ついは子の腹お) る判もに誰

會覽展大上誌 集全作傑集募國全

際いしらばす

が思ってあるのでい

ム(選字管報器)の使用車のクラクションのうち

昨日決定發表

新果大要次の如き組織を以て概成 新九時から膨脹に改著に於いて懲められて、あるが膨脹市に 対ける防護膨縄成につき十七日午 を部、要整計令部、緊察器に於いて要 を指果大要次の如き組織を以て概成の を記し、対して要 を記し、対して要 を記し、対してを を記し、いてを を記し、対してを を記してを を記し、対してを を記し、対して を記し、対して を記し、対して を記し、対して を記し、 を記して を記し、 を記して を記し、 をこし、 を

一、獨立地區(旅順刑務所內)

靖海丸の目的は

金塊引揚げ

無斷上陸は無知の失敗

の理由を挙げてゐる從つて會議

何なる結果な激起するや 製薬師が到底これな承知 関挙加が實現する事にな 対の表別

旅順防護團の

滿洲國

製論がて

脱退を賭して支那反對せん

日本との定例會議對

【東京十八日發國通】早大野球部

撫松からも討伐應援隊が出動すべく準備中で輸送したがその後の狀況は不明である、なほ

とたがその後の状況は不明

六月上旬來滿早大の野球部

改正を加へ先づ賞地試験

に合格したものに動し

のた共産車の一隊に野戦の如く附近に戦者中 の大共産車の一隊に野戦の如く附近に戦者中

安圖縣城危險

騒音防止運動

した

先づバキュームの禁止から

日

成功を期して メー 隣に 難る機な事は石に鳴りついても さ田中園器は快心を示しなほも言 全國から選りすぐった中學校農をついて

(下)鏡泊學園への一行(上)木場の哥兄達

この程大連地方法院に働されて来たが西村一家は柱さ織む夫真一が、近所の同情で驚命ない。 被告員一を押送して來た鬱質から「、選延したつないでゐるさいふ哀れな事物を「な言波し、」

者 ひ以下は近藤氏の頻繁の一大連場げまの木材の情役に當るものでいづれまの木材の情役に當るものでいづれまの木材の情役に當るものでいづれまの人が一般になる場合の手で大連場げ

注がれる温い情

七月十日瞬京の豫

辯護士の無罪論に滿廷泣く

い信念を持つて渡繍したもので、

料公園さらで満職地方牒では電外娯樂施設の縫い大連における 動物射的場 面白公遊戲

天俱樂部對滿洲俱樂部戰 外來チー

遊園の諸施設な出來るだけ増加

貧故の罪に

主催

五十錢、二十錢)

二十日午後三時より滿倶球場で

ム劈頭戦

鏡泊學園學生と木場の哥兄達

團體

埠頭に揚げる氣勢

高知縣人當時奉天加茂町居住西屋か於職したさころ司際優古も焼が十七日午前大連地方法院一覧法は縮く被告の懸遇に同情し、これで十七日午前大連地方法院一覧法は痛く被告の懸遇に同情し、これで被告に注がれた難しい人懐美談屋いた大連地方法院詰の藤原巡査 昭和天體武道 菅原四段歸連 を計算を のうすりい丸で、 のうすりい丸で、 健立 のうすりい丸で、 健道 のうずりい丸で、 健道 のうずりい丸で、 健道 のうずりい丸で、 のが でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 大會に関東州代表で

する間に盗む

場合中である 場合中である

三人共謀の悪性な犯罪

日本人が誘れ「君の 日本人が誘れ「君の 日本人が誘れ「君の

時から大連製作を開票の結果の作品を出版する西通り「エテの成」が千六百九十六票の最高投票で築が千六百九十六票の最高投票で築

映議館帝國館から郷動不審の上署三原刑事は十七日市内吉野

に不良少年が敬属と始めたが、 衣の蝉い寒に入るさ共に最近市

漁船から盗む

赞贾元 淺井合名會社

渡滿後各地大入御禮興行

部分品製作 音楽様 大学

先づ實地

次に學科試験を

運轉手試驗內規變更

最高票は標語入り連名 の犯行に所轄小崗子

廣告 ピラ 懸賞 會主催の下に去る

更に奉天では全奉天、新泉にお一り連名廣告ピラの投票は七千三百連管業團さ夫々三回戦を行ひ 安全テーにおいて懸賞交通智語入

大相撲九日目取組

中の共産師を糾合し 奉天の旅館で

偉まる

爆薬心中 若い男女 太約 太出 金大 カノ郎羽 若里 山花 湊浪

モヒ中毒者

(本天特電十八日報)十八日午前 順南電町二の十一炭帳前吉川陽三 上橋に脱雑福間繁住吉町現住所 旅館に脱雑福間繁住吉町現住所 海南電町二の十一炭帳前吉川陽三 大田通四番地銭芳

家々ごして室内に充滿

る隣下十四號四叠半の部屋が

関は肉片臓腑その他が所郷は下散では、と流戦の上にあつた男女の身種は

南の風晴時々 瀬瀬(午前 一時二〇分 八時五〇分分

今日の小洋相場(計一)

下天気予報

2

と世帯道具は

一萬六千名を突破する新記錄を作りました事は、偏に皆様の深甚なる御高援の賜と大連に於ける演劇史上に驚異的記錄を呈し、十三日間に十五回の上演と、入場人員皆様の御祈添に依り劇界淨化の祈りとして第一回公演を托鉢させて戴きました處、 御禮ご御詫申上ます



同

色々の條件上、夏服こそ生地をお選びなさいませるものは何時までもよく、日光、塵埃、汗、クリーニング等 夏服地が殆んど入荷致しました。染織の堅牢さ感觸等良い 春服に劣らず劉富に生粹の倫敦流行地、國産の逸品等、 ました

夏服地が揃ひ

リンプとは、世界には、いいと、人のは、日本のはなりとす (所) 大連敷島町 組合教會

の秋なり、奮つて御來聽を乞ふ。歐米の基督教は旣に行詰れり、日 (講師) 日本組合教會本部派遣 日本神學の提唱 日本精神を以て基督 常演演

五月十九日 午後五時より 入場料 二等 五十錢 四日間 大連劇場

タップダンス界の名手 勿れ見落東亞の床に映ゆるタップの明朗 クロッキング () () () () () () ソフエ・ミノ EHA. ル氏招聘 亞

優秀な裁斷・親切な裁縫

春服三夏服は坂本で 洋服はまづ無稅港大連で 作業服もあります

坂本洋服店 大連イワキ町

日より映画館上映)
新庭は地域のダイアナ・ウイニアド駅(十九名カヴアルケード)新庭は地域のダイアナ・ウイニアド駅(十九名カヴアルケード)新庭は地域のダイアナ・ウイニアド駅(十九名カウド)

頭痛吃

一大帝國行進曲

ノウエル、カワード脱伐、

事に翻を集めてゐるのは、八代粉間に翻を集めてゐるのは、八代粉間に翻を集めてゐるのは、八代粉間に翻を集めてゐるのは、八代粉明本、別歌を見る。今を時めく事のお事行大闘忠相の三人のみ。

て小腿を打ちながら

監前守さ愚樂老人は、チラさ眼二重底だな?」

沈默に落ちるさ、

だれているう夜の更け

して感じられます。お

ますれば、先づ、何處で御座い

配位

彈一第立獨ロプ江入

ルサウンド版さ

からうが彼女は同志社大學の診師では知らないファンも多名前だけでは知らないファンも多名前だけでは知らないファンも多名前だけでは知らないファンもの

人に頭を下げさせるだけで、自

電の中に定ってなるでは

がるのないたけには自づさ頭の低 徳院殿も、この時、このこけ碗に 徳でかられてするのなりでは自づさ頭の低

| とロイン線野には入びたいで、 | を監督の下に撮影開始さ定づた、 | タギオで田坂具

ルジョアの娘曲紀子には野家歌腿とロイン綾野には入江たか子、ア

さんも姉さんも去り、今叉、喜代して入社してゐたのだつたがお母して入社してゐたのだつたがお母

子さんこの間に生れた混血児で星

シュ氏で日本人のお母さん安川

が、壁に勝っく野べてぬます」さ 歌店なやらうさ思つてぬます」さ

梅若緑葉會の

こさ訊いてみるさ「親戚の人きんも去つて行く つごうする

れならば、始めから無いので

たが、いま一度お考へ願へ

の劇場は未定であるが、恐らく東の二點が重要なものである。實演

さある

雅經暦に居住し毎日スタデオ通びあるが主人公のたか子城は目黒の

ある 質になるのではないか ご云はれて

大倉喜代子

堂畵名の映業録全作特組

職立した人 では第一 順代 では第一 順代

大連で洋服店を

日

浦岗

=

「それが、上楼、不思議ちやあ御る時のやうに、氣易に膝を進めて 言ひがける傍から、愚樂老人は できるが、紙片などは中に這人 いませんか。何も這人つてぬな

9

■説……いや、飛んでもない俗、柳生の埋實さいふのは、一つ 、柳生の埋實さいふのは、一つ 音宗公は腕組かして、眼を腹つ 東には出てなりませんけれど、この時の三人の腹触さは、じつさい大腹なもので御座いました。 愚樂老人の腹触さな受けて、越 はしたのは、すかりさいふ赤の. に出したのは、すかりさいふ赤の. に出したのは、すかりさいふ赤の. に出したのは、すかりさいふ赤の. 蒼然たる欄の箱を取り出した。

多くの人を騒がせ、世に荒波をれるないこじをのうり

りごさに過ぎなかったのかな」

「フウム、

日本遠海の 海底を暴く 米國海軍省の映畵製作

舞臺にも立つ

大河內傳次耶

日活ごの新契約内容

車人と銃後の女性を語る! 南亜世界兩大戦にからする

京太陽木テル 経 第 大陽木テル 経 第 大陽木テル 4 巻 第 下電話設備完全室内電話設備完全 化 粧 品屋

小泉專治商店 泉專治

膳 忘 (108)

(可認物便郵種三第)

一町奉行が、いかに重大な事件 だからさいつて、夜間粉筆を躱を だからさいつて、夜間粉筆を躱を でき合はせて話すさいふここなど

な例外の場合の一つなので……正 ひかこなし、物には例外さいふも

手

箱 CIID

廿五日 日活社長等來滿

神戸出帆は

粉白粉、コンパタトポマード、ローション 水を始めとして 化粧品なら何んです 各種豊富に揃つて居ります 全■百貨店、化粧品店にあり 短くがに

超級的品質によつて至

大連夏帽界をヒツトする!!

英國皇皇御 カタログ、見本品達宝(要部秀式園)

素晴らしき哉三大映畵の大競映 映樂館

各種舶來化粧品店内陳列御外出には弊店獨特のクリ

春の

訪

作巨大の前空名千五萬三員人延場出演主線ドーニイウ。ナアイダ氏クツルブ。ブイラクだれてはと 書映む生を代時。る破を錄記映續地各界世。 書映の激威且高最だん生が界世

監督押本七之助 監督上野信二郎開 3 お 同時封切

三井雲·夫光村松·助之龍山遠·子龍





書いて左記へ 先着五〇〇名様に名 キヤピタルの 券(翻頭針)を差上げます 高忠臣藏御觀賞招待 お送り下さい 開名を明むし、封衞に一枚のみ入れ三銭切手を貼つて等銭の裏の自地に任所氏名及本願告を御覧になつた新 送先—



干一超特

日活



評と御期待を辱ふ致して居ります大連實業、滿俱野球後援會指定座席券付にて提供申上げます。

「紳士の夏帽子」として斷然壓倒的聲價をもつ特選麥帽子を毎年絕大の御高 (真正革ビン皮・ゴム組付) 一壹圓·壹圓貳拾錢等各種

東

皆行

大連権者線業會では來る二十日午 前九時より市内吉野町「ほでいし において熱季諸曲響子大會を能す が同人の素誌、獨時、仕郷、囃子

富士幸三郎主演 櫻

演 新作品! 夏 鈴木 市

片岡千惠藏 大河內傳次郎 傳明

原作脚色 伊丹 万作 伊

監督

廿四日よ

日滿海運統制

大汽商船の協調を機に

さが、従來の行懸りを棄てゝ、 か、日滿航路に於て事毎に熾烈

を 過ぎたるは及ばざるが如して、 競争は進歩の母ではあるが、

を招くのはその、例に乏しくな

商船のうやな大船主が協調す

たこさは喜ばしい。満洲國の建 によって、日満の經濟關係

貨物の動きな圓滑にし、荷主さ 期せんさするには、先づ輸送機

化に應じて、統制の必要が痛

きは厳にこれを戒しめなければ 緊要であって、徒らなる競争に

を設けて多年調査をしてるてくれったので、事要後しその成果を職一ったので、事要後しその成果を職一ったので、事要後しその成果を職一ったので、事要後しその成果を職一ったので、事要後しその成果を職一のを強強の結果は同地方にのを強調に得るしのでこれを至満に概要をしてものでない、從つて満れるとのでない、從つて満れると同じと思うという。

語流 なる作物が必要かさいな要不要ののるべき資料がないのだから一片のるべき資料がないのだから一片のあべき資料がないのだから一片のあるを検証に過ぎず、健つて私も如何なる

満洲農業の悲運を

如何に打開するか

滿洲國ご滿鐵のごるべき道

大谷光瑞師談

料 ら種子を取寄せ公法職農事試験場 ら種子を取寄せ公法職をして居る、私の今最も力を入れて居るのは概維物で世界各地かれて居るのは概維物で世界各地か

几

目下事業準備中

木材の水中荷役

工場建設地も決定

間ち亞麻塞は北溝で生産し、職 が管、天幕、雨覆、飛行機、翼 ルなはどめ洋服芯地および水嚢 が管、天幕、雨覆、飛行機、翼 が管、天幕、雨覆、飛行機、翼 がで、変品さしては米國向リンネ がで、変品さしては米國向リンネ がで、変品さしては米國向リンネ

▲朝鮮人戸口数 人 口審 沢 省 112110年 18117311 年 本 省 10817111 天(078天) 吉 林 省 10817111 天(078天)

★水田作付面積及收穫高 者 別 面積 收穫高 季 天 省型"云"、七元"、云"、11 吉 林 省型"云"、七元"、云"、11 吉 林 省型"云"、七元"、云"、11 古 林 省型"云"、一个二"、云"、11

十三萬二千五百二十六月、人口は 元 1 | 10回 | 10u | 10 も日本製廠より入社することに内 総布關係には堀内楽二氏がいづれ

は大體大統領の自由裁量により國 「東京特體十七日襲」某所着電に の機本的吹革にまて進むものご像 大橋の陸揚げが頗る職便となる智 要するここになったが、その内容 概される 要するここになったが、その内容 概される を動告する特別であったが、その内容 概される の根本的吹革にまて進むものご像 木林の陸揚げが頗る離便となる智 を動きるここになったが、その内容 があるとここなる外、 の根本的吹革にまて進むものご像 木林の陸揚げが頗る離便となる智 を動きるここになったが、その内容 があるもので、 二萬坪の林木置場と補険って多年 ル氏特別教書で 銀復位法制定勸告 一兩日中議會に送る筈

たがした結果が

作業始は北洋材一萬石 今後五年位は 火力發電用石炭が増

內藤日電副社長來連談 の様定で事時後の満洲の質慢視察のため十八日人港うすりい丸で来のため十八日人港うすりい丸で来したが続中語る長い間満洲に來ないので餘暖が出來たのな幸のやつて來た、久方振りで満襲にも敬意を表も事變後の満洲の産業政治等視察しないないので餘暖がは変といっていかられ、實状を見極ったいかられ、質状を見極ったいかられ、質状を見極ったいかられ、質状を見極ったが、ないかられ、質状を見極ったが、ないかられ、質状を見極ったが、ないがあり、

てこの方の作物を取り入れる必要。 機能系統にも十分調査研究を行つ

金のある者は牛を飼つて乳製品を **製さ桔俟つて農産加減をあまりに** を一年中に境分すること

作物を選ぶこすれば玉蜀森の方が

當制問題で

州要求提出 松平大使ラ商相訪問

内地株果り

上海馬村に標金安保衛がデナリの情報にて標金安保衛ボンヤリの情報にて標金安保には實物等さ大得成外多手の押値には實物等で大得成外多手の押値には實物等で大得成外多手の押しませてシッカリ保合 海標金





廣告部 電三六九五

書が置いる間ではEvelorの間ではEvelorの目ではEvelorの間ではEvelorの目ではあっていた。
くらて入船町に新たに設置された一日電副社長内藤龍喜氏は約三週間

を取り入れた立體多所被監察でなければならないさいふ事になる、 はればならないさいふ事になる、 満洲の冬は長く北浦に至つては六 ケ月、七ケ月に筆する、これが多 を取り入れた立體多所被監察でな が別の冬は長く北浦に至つては六 維作物を収穫して置いて冬の間ので置いて各家畜を飼つたり、

麻突 産地情報は緩八分の一安 青同事、為替不變ご弱保合を入れ 常市は各方面共に氣来簿にて氣配 整納 約定期 値 段 枚数 銘柄 約定期 値 段 枚数 総会・ 米福現物十五 ボイント高 にて當市も不存商財にて関散に大阪三品は原稿高にも拘らす動き 小さく五、六十段程度の小中動きにて當市も不存商財にて関散に大路柄 約定期 値 段 梱数 カ月限 ニーニス 二〇 温助 九月限 ニーニス 二〇 出來高 三十梱

綿糸不牙

かば焼

呼 暦 名 剣 明 暦 名 剣 林長二郎・林敏夫主演 十七日。四日間

入社第一回山内光・結

座

明日も此映畵

實 料階金下

金票對(先物 超、20 造、20

海 奥川靜江•小林勇共演

大江戸評判記

男伊達三度笠

忠直卿行狀記

十七日より三日間限り 十六日より公開

心路の朝霧

●十七日より

申込送呈本教資之友 H

共販は クラック問題は甚だ迷惑 存績に決定 歸任の伍堂昭和製鋼所社長談

清鑑の特施野策委員會はその後各 変提出脚日は五月二十二日までに な一日ころ第二回で、その登日の二十 三日ころ第二回で、その登日の二十 三日ころ第二回で、その登日の二十

滿鐵特產對策

錢か唱へてゐるのは、

には出なかつた、かう好景氣なた悪が切つてやるべきである、そ思い切つてやるべきである、それを質が起つた時にこれを変が起った時にこれを変数合同さいふエボツクメ

舊紙幣回收期を

年延期か

第二回 30弗B分1 第二回 30弗E分1 第二回 30弗E分1

のでなく、現状こしては中止の 形でまる種類の動ではない、二萬 がれる程のものではない、二萬 がれる程のものではない、二萬 がれる程のものではない、二萬 でつけられたのは迷惑な話で、 あれは日癜の野田常務から是非 にご話があつて決まつたのだが、 またクラック問題のため製産が あってが、これこ結 でつけられたのは迷惑な話で、 あれは日癜の野田常務から是非 にご話があつて決まつたのだ、 またクラック問題のため製産が またクラック問題のため製産が またクラック問題のため製産が またクラックにまさばなり、 いったとなったのだ、 またクラック問題のため製産が またクラックにまるではない、二萬 の話でおくれた電氣機嫌が鍛定 があっていふここだ 一方でなく、現状さしては中止の 横断的 な統制は却々出來るも 期に決定した宣誓を表示の回収を

續落の後で

豆反動高

日九十月五年九和

耕地收穫高共に

在滿鮮人經營の水田

次官中川正左氏が當り主任技師さなほ同社の取締役會長には前繳道

進んでるのなってるの。

強保合を呈した。
最なく軟調を辿り、豆油は輸出筋反動さして昂騰を呈し、豆粕は人反動さして昂騰を呈し、豆粕は人

たものでも見れたものでも見れたものでも見れい、もし、 これも善談の一 これも善談の一

、敗に了つた宋子

一七〇、一六五、撫順一、三〇八、郊外土地一、三〇八、郊外土地

鈔順幣對(現物

秦天豐(現物 五 4000 **建 沙** 相場

◆現物前場《線建) ◆現物前場《線建) ◆現物前場《線建) 等 付 大 引 定型(機物)三五五〇三六三〇 上来高 百二十車 出來高 一車 出來高 一車 出來高 二萬枚 出來高 三千一百箱 出來高 三千一百箱 出來高 二車

株(弱保合)

對金(現物 10K,00 1CK,000

忠臣是

滿纖舊株 七十圓二十錢 大阪短期 大阪短期 大阪短期 七十圓二十錢

電日満續東大。 本産 新新新 1010 來 高(十七日)

五、二、八八八〇枚

品

梅毒・淋疾・婦人病」切・神経痛・リヨウマデ・療疾

000 17100 000 17100 000 17100 000 17100 000 17100 付大引

限りなき舗道の金が乗り上げる。

今日の映画サニ 活館

沖悦兒·水原均子

藏豫 告

老業立以取引所創 鋪之

綿糸

驛含模樣替

滿鐵奉迎準備委員會

邦品輸入制限を撤回せらむる

・ 在留邦所さオランダ商さの本 邦商品輸入割営は在留邦商の警 薬や安定・得る限度までさして 協定する故在留同胞への他の管 場でする故在留同胞への他の管

ラトヴィア

銃器回收ご

日蘭會商對策、四團體成案

國是を忘れた

日韓コ十八日午後五時半の奉山

につき約四十分に重り重要協

日

進退問題協議

小山法相首藏相會見

制限令撤回要求

その代り蘭印産の買入増量

放送協會では中央

・ は東後集氏さの連絡絶えず中央が を対している。 ・ はのとではいれる。 ・ はのではいれる。 ・ はのではいれる。 ・ はのではいれる。 ・ はのではいれる。 ・ はのではいる。 ・ はのではいる。 ・ はのではいる。 ・ はいる。 ・ は

貴族院議員

間らんごするもので宋氏も自己勢 この際礁玉群系勢力の分散消滅な この際礁玉群系勢力の分散消滅な

の選筆移駐は強威恐び得す右の移力に駆ける加へられるが如き今次

電販では 電販の日本電によれば十四日 電低は実替元軍第三十七師源治安 電低は実替元軍第三十七師源治安 部隊に甘職省移駐を命ごたが右は

西北軍勢力の自然消滅を策す

すべしこ答へ近く第二次會見を約 ギリス政府において協議の上回答

田次官

一般化は容易に解析さるべきものに やうな問題が起った場合、問題が みさなつた事情ありて、今後同じ

| 上海特電十八日發| 職 なりこ省政府監視に駆信するに至 | 果して國民政府監視が省政府の意理能に見て、特に日本この技術 | 型腔、無山接郷、森林俊坪、鎌道 | 見を採用するや盃や疑問視されて | など、特に日本この技術 | 型腔、無山接郷、森林俊坪、鎌道 | るる

東京特電十八日發」 脚5平溜男は新低議長たる一木 関東京特電十八日發」 脚5平溜男は新低議長 たる一木

節は漸洲間壁に観心を失つてゐるのは寒ろ政府部内にあるから、てその重要性を説いたのもこれらの意跡に出づるものゝ如く、軍

樞府政府對立

苦り切つた平沼男

政界進出の時機をねらふ

日本と技術合作を

百名が一層さなつて同港

松平大使抗議

最

高

標

瀬佛成、郷香等の合同會議に附議では、李言変表され既報の諸議案は陳、李言変表され既報の諸議案は陳、李

アチェッン・オイルダッグ及グレダッグ ※ 國 製・オイルダッグ及グレダッグ 純國産G・T・C印潤滑油及グリース

図産G・T・C 印オイルダツグ及グレダツグ

甘肅省への

移駐を拒絕

宋哲元の駄

福建省政府が企圖

南京政府の承認疑問

車當局焦り氣味

支援助に関する特別委員會はライーライヒマン氏に對し技術援助連続日午後開會された職盟理事會の對したが更に一部の環想を裏切つて「ジュネーザ十七日登園通』十七、ヒマン報告書を監議しこれを採▽

っけなく委員會を終った して低物職行の構成を興へあ

成鏡全線を改良

鮮鐵の旅客吸收

新航空路 京城南陽

資ふわけである

日英米三國

秘密會議

軍縮極東問題

新出大 張 設所連

◆ 會議東洋商會大連出張所

大連市惠比須町四六番

・央の大勢

緩和策か

よれば、最近ロンドンにおいて

搬の設備も有ります保を有する繁商會を是非一度御利用下さら、「大連・収解への運送には大阪商船・朝鮮郵の「信條「迅速・懇切・低廉なる運賃の」に、「迅速・懇切・低廉なる運賃

・朝鮮郵船航路に

難く御禮申上げます

※上詳細御相談に應じますでの御用は出張所へ

商船と北日本は優秀船で對抗

對滿根本方針の模索

陸標はこれに職職に都内に漸洲間壁に闘する調査方針を指示したる委員會を設置すべしとの意向あり、また一方委員會は却つて問題の解決を遅延せし一方委員會を設置すべしとの意向あり、またっ麽懸速に根本遊覧を解決するため、陸相を會長とす

米而

四岸罷業

度は川崎汽船へ飛沫

通』五月九日以來の上

一魔性仕を集めてその手によって辛 では警官線軍隊の護院の下に臨時

一冊町圓公東市連大 香〇六連大座口替振

社報日洲滿聲

に終り途には頸底繋除すべからざしれ、左標なる時機における平潤男してあらうと取迹状を繋ず、一木臓長の繋脈も結局無駄しる極地に落ち込む外なしと推せらしの疎飛売出しは最も

報告書は採擇

自然なる成行

進めて

物取扱店

工代理店

其他荷主の御指定

により社外線貨物

も取扱ひます

师盟對支援助委員

・連約5れて居り、新海及の航路な際に大阪に渡れて、京城出登、日本海標・京城で秋陽機管を上、日本海標・京城に渡れ及い、新海及の航路な際にか、新海及の大阪の航路な際があるが更に渡れ及北日本海標とである。

大会も、満洲國不参加を承知して 大会も、満洲國不参加を承知して 日本の「體別」の決意により、ご

『新京特電十八日襲』新京中央電 東京間を直通さも受付に一ケ所を 東京間を直通さも受付に一ケ所を 東京間を直通さも受付に一ケ所を

さ云うてぬたか?「満洲國なごさ 然らに支那の王正廷は、常時何

御警衛打合せ

新京奉迎準備

一帯の道路の交通も相當長時間 等閣體奉拜者に對こては強め人 質園體種類な申出すここ 一、御通過沿道は横斷は勿論附近

一、御蓮遊沿道は横断ば勿論附近一帯の道路の交通も相當長時間一帯の道路の交通も相當長時間で、一般率拜者は前後これを三段位に區分し各群の間には相當距離を置かして制服巡査の列を介無を置かして制服巡査の列を介

國際スポー

於マニラ市 本社特派員 今

査を行ふ。奉拜者に對しては所持品の檢

新京東京直通

にかし、生血の通ぶ日本人がこって の有機を見て、撃して何さ感じて あるのであらうか、國際スポーツ の態度は、髪加谷園が、その園の の態度は、髪加谷園が、その園の

かこ それも、印度や、職領ジャワ等さ に坐る喰い辛和以外の、何者であて、 証の膨胀をも急さしなかつた日本 都整確協の代表者からは内部を得って、 証の膨胀をも急さしなかつた日本 都整確協の代表者からは内部を得って、 正のでは始弟に等しい満洲國の多 (しき参加する日本の整線に、 本でしては始弟に等しい満洲國の多くしき参加する日本の整線に、 本でしては始弟にあるまいか、 くが弟を振り切つて、自分だけ騰いて、 本のを要求したのでは、 一次のでは、 一次の 同発でよいさいふ職選な態度で れたも、印度や、職領ジャワ等さ

奥へるためにこそ、新浦洲圏の参 光づ、アジアの各新興民族に光な が指導的立場に起つものならば、 であためにこそ、新浦洲圏の参 そしてまた日本のスポーツは、

関が将来参加し得るや否やの にてこしても、その後の問題、 派遣選手が非常な好成績

全く獨特の近代的芸術と云ひ

海頭草倉議で山本博士が情 及んで、日本が

れた措いて外にあり得ない筈でし

何も関連なたてゝ、小さい他國の 著し體盛の幹部が、スポーツ方

機能の旅だけで十分な客である。

內閣更迭 が十七日愛國通』十六日當地

大アジア

して國民は十分の注意を以て監

【東京特爾十八日發】某所着十 再任勸告回避

電素天十八日養國通』昨年一月以 を整整管師5自衛園の整理繁散一千 五百萬、省民の利害に購する工作 たるのみならず國家統治上重大な

千需品

大阪市北區樋上町 田中

滿洲代理店

(型錄進星) (弊社員常駐)

べき時代の風潮がある。殊に

わが社の自祝宴

評議員會の

決議中達

近く滿鐵幹部に

日

では最も英断を以て之が殲滅を

以人類共通の一大改善

鹽密輸取締

朝鮮側と合作

法制局長官

り さ否さに揃らす職行さるべきだら は大統領が自由裁員権を行使する は大統領が自由裁員権を行使する

康海

远水利合作社

組合長は前水利局長

大達茂雄氏決定

精鋭を以て関ゆる

經濟、商業の諸般に亘つて

受職に参列すべく十八日朝周水子職所の合同、満洲國、清瀬の合同、満洲國、清瀬の合同の設立に関する拓移、海にを勢がすべく十八日朝周水子職所の合同のの。

たる關係上、農民の秘密栽培通牒作物に比して高價な生産

支那満洲の或る地點に於ては降する傾向さへあつた。また

心亦表面これを抑墜す

滿鐵業務課長東上

新特殊會社設立近し

、園民の間に浸潤した力の深い。

の害を知って而ら之

時だ。併し同時に從來政治階級

代において加速度に助長

だ。隨つて曾て海外

問租が出來る

十五町歩限度ごは流説のみ

奉天總領事館實證

にこの點に留意し、常に各地の一である。 満洲國獨立以來、特一である。 満洲國獨立以來、特別に內外職者の間に研究されて 支那大陸に於ける阿片政策は 今後の阿片 政策に就て 常だ。そこに善意の相互同化がも多数の分子に引すられるのが され得るやうに解釋してゐる。 無視した意見で、人類社會の感情しそれは海外生活の實際を くら廣くとも

観念さ今後のそれさが異つて來所以のものは、從來邦人の對滿

(版內市)

(=)

社

說

その自國内に不可能さされる事

すればこの點を輕視し易い。

ないこまだ。世の功利論者は動

るが、吾人が特に之を指摘するきである。知れ切つた理館であは内外人さもに責任を分擔すべ 種族融和の爲の接近は益々頻繁 筋付けられる。既に阿片吸食の

利さかの語は、最早理論的の

ある、一寸で何。

おんで行く

市

况介人思

らうか。

同文書院旅行團

無様はしないだら

づれも 動性監局に提出することに 其壁・縦獅車でなし、その総乗はい ては人事行迷嘘立委員會において 、東京の戦争において

大北電信の 海底線接收

人の眼にされ

そんな事が知

◆しかし私は日本人の全部のものが、かうあるさは決していふのが、かうあるさは決していふのではありません、唯一で不続切

生物十八日養園通』交通部に 北電報扇さの上海、芝罘、太治間 地電報扇さの上海、芝罘、太治間 がまなるので目下大北電信金社順 があるので目下大北電信金社順 意々期日通り支那側に接收さるとで変通部の間に折衝中だつたが、

悪質し今日に至ったものである 三〇年支那に擦収する契約であったが、擦収費支棚不能にて契級を たが、擦収費支棚不能にて契級を が、擦収費を搬であったが、

土木司豫算 前年の八倍増 「滿洲里十八日餐回通」蘇聯交通 大民委員部は在ハルビンの北鉄幹 を基礎さして北銀問題に對する新 を基礎さして北銀問題に對する新 を上でくれ銀門題に對する新 がルアイ管理局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ 方針を決定すべく北級計畫局長ジ

■ 本子集團十八日孁」最近風租土 | 関風に約七千天地な耐租で | 可能ださして土地投資産業者の出地は十五町歩に限るさ土地投資阻 | 率天總領事館に承認方申請した、 | 足を飾らしてゐたのがこれにより地は十五町歩に限るさ土地投資阻 | 率天總領事館に承認方申請した、 | 足を飾らしてゐたのがこれにより地は十五町歩に限るさ土地投資権 | 右によるさ本年は一千天地な耐租 | つ後はいくらでも敬租し得ることを十五町歩に限るさ土地投資希望者の出地は一方により、 | となります。

部土木司の明年度像難は未だ確定 してるないが本年度像難は未だ確定 に比してその七、八僧に上を模様 である、右明年度像難は主さして である、右明年度像難は主さして を素襲村救濟の意味を含み工事も 出來得る限り金滿谷地に取らしめ

省公署直營の下に部落民を使用する一会職職路公司では十四日午前十時 | に出頭種を打合せを行つてぬるとでく計算と建算の決定次第計劃場 | 金融艦路公司では十四日午前十時 | に出頭種を打合せを行つてぬると

新銀立法案

●街を歩いて居る時、一寸日本人が満洲國人や中國人に對して不 備に着手すること、なった 北鐵蘇聯幹部 るここがある、彼は離ん低 感じたま

現狀報告に歸國 期神経金虚分を変した。 なほ取締役は金貨化期満了するが 三千圓▲前期繰越 が次の如~決定した である今

衆院視察團一行

に無げついて居るのな除き諸國宗 ・ 六十二仙方急騰 こ三十三郎十二仙 を報じて居る

防空演習に寄附

機察し奉天に二液の上滿洲國の新 総行で天津北平の狀況礼祭のため

ス大使館附武官マウス氏は新京なス大使館附武官マウス氏は新京な

佛大使館附武官

蘇支商交局 ■ 新京十八日登園通 第議院視察■ 一行は來る二十一日午後九時三十分辭京、二十二、三日兩日流在七宮延府を始め國務院、大使館を「宮延府を始め國務院」大使館を「宮延」といる。

吉林の日程・「吉林十八

す 大連都市

ずさなったが本日の紐育為替市場 技術員 秋山

日下院に提出か

| ▲高澤 | | ノ三自 | が葬儀 | 日午後 | 麻生利 | 麻 | 1 |
|-----------------|---|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------|---|
| 公太郎 | 人 | 宅で神 | は十八 | 六時二一 | 三民は | 麻生利三氏 | |
| 氏 (新 | | 式を以っ | 日午後日 | 十五分》 | 歳て病気 | 民 | |
| ▲高澤公太郎氏(新京驛長)十八 | 事 | ノ三自宅で神式な以つて執行の筈 | が葬儀は十八日午後四時千歳町八 | 日午後六時二十五分遂に逝去した | 肺生利三氏は鎌て病氣中の處十七 | 關東廳技手 | |
| 大 | | の筈 | 町八 | だれ | 干七 | 接手 | |
| | | 7 | Æ, | | ý. | | |

| 過長) 流保(袋込 | ê. |)十八 ◆現物 | ▲包 | 7.4 | 174 | 魔十七 限 月寄 | |
|--------------|--------|-----------|----|--------|-----------|-------------|------|
| 氏 (新京列車區長) | 三十分看列車 | 氏(新京驛長)十八 | 事 | 式を以って執 | 日午後四時千歳町八 | 計五分泌に振長される。 | 三氏關東 |

三/模物 三四八〇三四八〇 一八五

期三五五

桐タンス 御賞上の御方は

萬二千枚

床鈴桐 参 類 材木笥

四尺統制三萬

四尺四方桐三里四七回より

| | - 1 | 010 | 引 | | | | 1250 | 大 | 大引 | 庫 | | カン | 7,000 |
|---|------|------|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|---------|
| | 先 | 中 | 當 | 限 | | 安 | 高 | 引 | 寄 | | 发 | 南 | - |
| 1 | 限 | 限 | 限 | 月 | 六 | 値 | 値 | 值 | 値 | l, | 値 | 値 | 1 |
| 3 | | 二五八七 | 五三二 | 後場寄 | 阪期米 | 一三四九〇 | 一三五六〇 | 一三五三〇 | 一三四九〇 | 日產 | 一七二五〇 | OCHE | |
| • | 二六四五 | 二六八五 | 二五五六 | 後場引 | - 8 - | 六九八〇 | 六九九〇 | 六九八〇 | 六九九〇 | 滿鐵新 | ニニた | OFFICE | 1111111 |

東語七八六七

| | | | THEOLE: | |
|-------|-----|----|---------|---|
| 值值 | 值值 | 值值 | Ĭ. | 東 |
| 三三日 | 七七 | 44 | 東 | 京 |
| 三三四九〇 | 五〇〇 | 云云 | 新 | 株 |
| 六九九〇 | - | | | # |

院長 鳴尾 值

| | | 7 | 4 | 8 |
|------|-------|-----|---|----|
| 11.0 | | 3 | Ų | 3 |
| | 11140 | 六〇 | t | 1 |
| OT. | 鐘新 | 新 | 東 | 13 |
| 20 | 式(無期) | 京株 | 京 | * |
| | こヨナく | 1 | | |
| 56 | i.t. | 1 | | ٦ |
| J | 不申 | 九四〇 | 1 | |
| | | | | |

永井婦人醫院 電話 三六 六六番

行場大豆は人無引立す弱保合ながら強保合、高粱は関散保合ながり、 東ありて強含な辿り、豆油は開設ながら強保合ながり。 発表がり、 がら強保合、高粱は関散保合ながり。 発表では、 をは、 をは、 をは、 の要



かしぶしの 日本賣藥株式會社

かぜねつ 新

| | Ti. | 館 | | ナ保 内地 |
|----|------------|---------------------|-----|-------|
| 正. | 引中答 | 柄全 | 後 | 百に大型 |
| 汉• | 111 | 當期 | 48 | 引した人 |
| • | 111 | 限軍位 | 465 | れ當市 |
| | 一芸 | 銘 柄 當 限 先 限 第(單位十錢) | | も無薬 |
| ď | 1 | | | 6 |

| 41 | | | 上泛中 |
|------------|------------|------|------------------|
| | Ti. | 錦 | ・大学 |
| 产. | 引中等 | 柄全 | 後に大 |
| ()。 ()。 | 111 | 黨期(單 | 場がなべい |
| | 一章 | 先线 | では他別では、大学は一名のでは、 |

| | The little | CHE | | - | P | a ~ |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 譲定さなつて居る | が主さして中部吉林各駅を濃察の | 第十一班より十五班までの十三名 | 海出景の筈であるが、吉林省には | 國及び滿洲各地に向け六月上旬上 | 院學生旅行圏は二十六班に分れ中 | 【吉林十八日發國通】東亞同文書 |
| 可 | 五品等 | 柄當限 | 4 | | ず保合に | 対地球弱保合し入れ當市も気味に |

| | 錦 | ナ保地 |
|-----------|----------|---------|
| 引中寄 | 柄全.後 | 台に大型体験保 |
| .111 | 常期· 場 | うした |
| 111 | 限(単位十 | 當市 |
| 一一一一一一一一一 | 限 | 象乗ら |

| ā | Ŧ | 92 | | す 戸 世 |
|------|------|------------------|---|-------|
|) E. | 品引中等 | 柄分 | 後 | 合に大型 |
| Z. | 111 | 常期(單 | 場 | 与した。 |
| | 一芸 | 銘柄 常限 先限 第(單位十錢) | | 計し無男 |
| 24 | | | | |

| | Ti. | 館 | | ナ保地 |
|----|------------|----|------|-------------------------------|
| ◆. | 引中 | 柄分 | . 後 | 台に大司 |
| 取• | 11 | 常限 | 10 場 | りた人れ常 |
| | 電 | 先限 | | で保合に大引これ。 内地株弱保合な入れ當市も鉱乗られ |
| 二路 | P. | 1 | 七十 | : 八 |

| 銘 | Fi. | 錦 | 保 |
|---------------|------|---------------------------------|---------|
| 柄 寄值 高値 安値 大引 | 神 二芸 | 柄 常 関 生 期 (單位十錢) | 保合に大引きた |
| 大大銘 | | 八十 | |

| 銘 | Ti. | 館 | | 保 |
|-------------|-----|-------|----|------|
| 銘 标寄值 取 取 ・ | 引中寄 | 柄文. | 後 | 行に大引 |
| 簡引· | 111 | 限分 | 場 | į. |
| 安値 大引 | 一芸芸 | 先线限 | | |
| 大大銘 | | 八一 | 七六 | |
| er 14 to | | B D 1 | | |

| 銘 | Ti. | 館一 | ・一保へ |
|----------|------------|-------|------|
| 銘 柄寄値 京 | 引中寄 | 柄 ℃。 | 後に大引 |
| 高値 安値 大引 | | 限(單位十 | 場が |
| 大大銘 | | 八十 | 七六 |

| Ř | 五. | 館 | 1 | か果ま |
|-------|-----|--------------|----|-----------|
| . 通• | 引中寄 | 柄全. | 後 | 合ことに |
| 取 明 - | | 銘柄 常 限 先 限 八 | 場 | でたっとうでしまる |
| 大銘 | | 八- | 七六 | 7 |





| 盤 | Fi. | 館 | | で保へ |
|----------|---------|-------|----|-------|
| 銘 柄 寄値 京 | 引中寄 | 柄之。 | 後 | 台に大引し |
| 值高值安值大引 | | 関 先 限 | 場 | f. |
| 大大銘 | 70 51 6 | 八十 | 七六 | |

| ĥ | Ħ. | 銘 | | 保力 |
|----|------|-------|----|---------|
| 延. | 引中寄 | 柄 & | 後 | 官に大引 |
| 取• | 五明中寄 | 當期(單位 | 場 | シナンナー |
| ì | 神寄 | 先终限 | | - ARIBA |
| 大錦 | A.A. | 八 | 七六 | j |
| | | | | 2-14 |









管會赶 日本鋼 破格值段提供

り が、東部では像大な功勢者の老人だった。 ので焼、東部では像大な功勢者の老人だった。 もの、師ち東岳大帝を祀ってある。 ので焼、際解よりは上縦である、故 ので焼、際解よりは上縦である、故 に繋土で焼暖解の王の郷地に心をれた。

を競玉の宅で

工業視察團

地市况

して下層社會に 厳く信せられて ちぬが、鬼も無、子供を授ける神 と 一 ちゅう ・ 野城等が無を治す神さ

者の死んだのを確

地方で稀な長端

も失敗の場が、 した敗の場が、 したが、ライヒマン等の仕事 でな、ライヒマン等の仕事 では、 の様では、 は、 の様では、 は、 の様では、 は、 の様では、 の様では、 の様では、 の様では、 の様では、 のがまた。 のがな。 のがまた。 のがな。 のが。 のがな。 のが

来高 五萬枚 不變 五月限 三七) 二〇 六月限 三七) 二〇 一八月限 三七) 二〇

袋不

0

0

0

0

0

東京十八日登画通』合同通信社会 本満洲が間後をスクワに向い英国を 本本のため十七日午前秋父丸で模型 本本のため十七日午前秋父丸で模型 でマニラ趣祭後、南京、北平を終て、上海 に一連門派伝、上海 にのい英国を である。北平を終て、上海 にのい英国を である。

地方の撤赴、村社さし

フ氏夫妻來朝

土地

甲

満洲の宗教

大阪公會堂において 大阪公會堂におけて 大阪公會堂におけて 大阪公會堂におけて 大阪公會堂におけて 大阪公會堂におけて 大阪公會堂におけて 大阪公會堂におけて 大阪公舎堂に開催、来會着府市 間北陽美妓連の餘興長順子饗三番 を重複の総野・1近と、2000年 大阪公舎堂に開催、来會着府市 間北陽美妓連の餘興長順子饗三番 を重複の総野・1近と、2000年 大阪公舎堂に開催、来會着府市 間北陽美妓連の餘興長順子饗三番 を重複の影響に申述することとなった。なほ を監督がおいたが、十七日 に脱するに要さいたが、十七日 に脱するに要さいたが、十七日 に脱するに要さいたが、十七日 に脱するに要さいた。 に脚する問題であったが、十七日 に脚する問題であったが、十七日 に脚するに要さいた。 に脚するに要さいた。 を重複の影響に中述することとなった。なほ を監督を設け、その を重複の影響に中述することとなった。なほ を変した。 と変した。 となった。 と変した。 と変した。 と変した。 と変した。 と変した。 と変した。 と変した。 となった。 とな

講演者

旅順要港部參謀中佐安藤榮城 陸軍教育總監部所藏「空襲」 滿鐵弘報係撮影「護れ王道」 日報

今では多くの寺順に関羽が祀られ

娘の字は娘といふ意も

らあり、又

火の神の祟りこれ

なして火砂斯を建

組合の敗棄が呼ばれてゐる 組合の敗棄が呼ばれてゐる には教来唯止され個人的水田開宿 の要納ば地主の裏師的意思に從は の要がば地主の裏師的意思に從は にならぬので百方館農の死酒に はならぬので百方館農の死酒に

小作人の位置にある綺農の自由

防空講演會並映畵會 愈々けふ午後七時 旅順昭和園に於て

り生じた利益に對し五十パーセン タリカ銀立法に俄然新展開を見る 一般により康徽水型き級所案中には銀の思惑的手持よ 大統領主銀論者さの意見一致マア 『本天特電十八口とたが一方近く議會に提出さるべ 『ニューヨーク十七日報國選】米 『本天特電十八口に り 二円上門 り 二円上門 合作社が生れを受けて新しい看板をかけたが有合鍵、水利局の骸 天省公署貨業職内の低水利局を借鍵、水利局の骸 天省公署貨業職内の低水利局を借 作地面機は七千天地に達し水利組 を長に前水利局長が任命され組合 は地型を試験さしてあるので満洲 水田の館始着たる館と小作式は組合 組合による保護を受けるものは消費で開東することが出来す從つて

の重糖は勢ひ小作民から館農に糖・地主は有利さなり且つ水利組合費・地主は有利さなり且つ水利組合費

票弱

◇定期後場(單位段)

運轉手養成為洲國政府 開東廳公認三周年記念

○ 基則送星要二枚郵券○ 基集人員五十名○ 本名○ 本名</li

へ派遣

唯一認滿洲自動車學校

地主も飜然醒めて

馬蜂溝の水田建設

ころの勞工

産及び消費組合の組給局の設置

眞の日本を見學

満洲民衆に紹介

止義團視察團出發

田 二十一日は 瀬生小 製校 二十二日は 高年 書話で映画の 好かな じ二十四 日午後 一時から 柳町 婦人 仏楽部に 電 電生 楽話で 吹画の 好かな じ二十四 日午後 一時から 柳町 婦人 仏楽部に 大 観山 病院長、 村 瀬 博 士 の 講演が

防空講演

12

映畵會

近郷に居住する朝鮮人の金融機関 業務を擴張

の開原デー

營口金融會

苦力群にたかる

人滿する支那勞働者

頭をはねるものあり 北鐵南部線

行事さして確された赤ん坊審査會

0

優良兒

受賞者大塚佳代子、磯飛美惠子であった

を提供したが氏は無事 を要は、したが氏は無事 を要は、したが氏は無事 を要は、したが氏は無事 を要は、したが氏は無事 を要は、したが氏は無事

肯じないので困つて**あるが蒙古側** 内蒙自治指導長官は何應鉄氏が

まだ相當居るので、 丁字すらないお巡りさ

兵隊さんたちに聞かせた

目下あき

藥備常用外

は

特葉

に頃。

よ、一寸の油断

を覗つて皮膚病 が蔓延します

下神明區田神市京東 堂然天岡師 錦本監教實

でするものと見られるまた内蒙を非にさいふ懸望で結局は氏が

ず御儀へあれ……。

吉林名警備司会部では、建國場 能の将兵四百八十四名の遺族に對 下各遺族な調査中、お隣の支那の

言々句々漢さ血さで綴られてゐる

がそのうちに曰く 大同元二兩年の間、明禍を被る こご数次、爲めに未だ播種不能 の田地十中七八、民家の焚かれ であもの三千九百餘、衣糧畜類

獨特の感況を呈してゐた
一局五圓三十錢等々の穴多く難馬 平溪湖春祭り

水虫、しつ、くさ かせん、しらくも はたけ、吹でもの、 あせも、たぶれ、 系かせ、湯疹、 頭 系がせ、湯疹、 頭 を、 たがれ、 りくき

「本盗湖」本窓湖神社春季大祭は 十五、六の献日に亘り盛大に執行 されたるが十五日の紫祭は午後七 時より御東の変理者ありて同一時半 より御東の変理者ありて同一時半 より御東の変理者ありて同一時半 より御東の変理ありて経町内を巡 がすれ午後三時無事職社へ選弾あ が大祭は午後七

【獨定】 二一五三二 十十十 圓圓錢錢錢

(全國有名)

秘策を練る各團體

金州神社遷座祭

二十四日執行に決定

て擧行

御來滿の爲め 民大運動會

函館に義金

けふから州内各地で

国館に養金 【奉天】ヤマトホテルのコンダクター、スタウロフスキー氏門下生一同は過日からの純益金五十九圓十銭な送附がその純益金五十九圓十銭な送附がその純益金五十九圓十銭な送附

會と催し (型鉄呈)四銭要す

高級オリン靴下 振替口座入阪五三七九九番雪話 東四六五九番 社會名合 堂辰北田羽 所張出阪大 六三/二牌屬東
京大 三二三 등本語電 四三一六五家大替援 畔湖市津大縣電遊場工 大九六話電 清水谷西之町

3 號アジアレ蓄蓄ド針器

重大の支障を繋 が質地調査に着手する事さなった空、軍事、監案 総總督が位川海洋起源所技師一行空、軍事、監案 総總督が位川海洋起源所技師一行

土地商租の調印終る

二棵樹の埠頭

劉典権へこの二君が参加して

機上で練習 といい という は 監視 に

五月二十日 雑子窩 午後七時より 於小學後講堂映書の會を開催致します いまの日割により講演並に映書の會を開催致します

使用を開始

五月廿

音 蘭 店

午後七時より

子校講堂

雄

氏

旅順要塞司令部砲兵大尉光

泊湖」及「護れ王道」等の各篇「防空」「要地防空」滿鐵弘報係撮影「鏡は各地とも陸 軍 教 育 總 監 部 所 藏 の

注目される貨物吸收

悪疫流行に備へ

りで入場無料 りで入場無料 連山金さん奉行、衛生講話(村 瀬博士)性病の知識、光を求め て、雲仙線

長の航海を終へ

社

種牡緬羊北鮮着

0

日午後七時より小學の智講演映画會 本社

實用鬼底靴下

(型錄送星)

- 賑かな群羊の婿入り

嚴重な清潔デー

四平街本年の計畫

龍首山花祭り

愈々明日舉行

に香味して細ギの塩素を全種では を本調査研究の結果能々東拓動設 を本調査研究の結果能々東拓動設 を本調査研究の結果能々東拓動設 を本調査研究の結果能々東拓動設 を表現して細ギ飼育 を表現して細ギ飼育

京祖降誕祝宴 二十一日本願

問

屋

り銀行住友銀行上町支店振替大阪一三九八番子 店 報道!呈

電話東川八二四番

本音品

ブロック

(見本進呈)

振替口座人阪一七〇三番電話船場一〇七九番

レコ別

アルー天珍

問屋

會株社式

塚本商店

に調査

關係方面にて着手

領候の激變を共に

【奉天】奉天に於け

鴨渾兩江水上警察局の新鋭

口

ペラ船進水式

Œ

奉天省の教育視察團

娘を

牛ば狂亂の老母 捜し求めて

は、この響さん、解節に「娘の は、こう~、次心なし十七日午後 は、まう~、次心なし十七日午後 は、まう~、次心なし十七日午後 は、まう~、次心なし十七日午後 た見ればなんの未練もありま

願ひ、會へたら死ぬ

リデール種二千六百七十四頭、ドーセットホーン種二十二頭な漆洲 たチャー

康德医

鞍山競馬

往來

愈々開

カタログ進星 5

物物物 藤金物商 店





學校だより(井田)

硬はばつたものであ

冠たり名聲!

用の冷水タンク付

業十周 非記念 第一 廣告社

類壁者ホートン博士はアメリ

女は男よりも淺黒い

メリカの調査

配色で効果的興味を覗ふ

ーテンの新傾向

の窓の凉味

電・中)か様ドンス(一圓十二圓中) の概ものがよろしいでせう。 カーテンな一重かけるのは略式 で、矢張り正式に外側に模様の レースカーテンな引き、内側に

配色 を上手にやれば大寒

ので、ばいにとりますが、窓の腰が って、でしばのさころまで乗らした方が

、おばあさ 古事記なごにあるやうな生物の名 す「難なごに共鳴するやうによりま からお母標が子供にお話かきかせ いかしこいつたやうな鬼婦人のよ す「難なごに共鳴するやうによりま からお母標が子供にお話やきかせ いかってす。又この時代の終りから少年期 しいならば本を襲むなりとてせめ すっていまく 中人脱、英 る場合は選ばごこまでも避断しています。又この時代の終りから少年期 しいならば本を襲むなりとてせめ すっていまく 中人脱、英 る場合は選ばごこまでも避断したい。だ ぜっとうで (十一歳から十三四歳暇まで)に たいならば本を襲むなりとてせめ でまるごびますが、長するにといった けいおらば本を襲むなりとてせめ ではお母さんの目 がひにごうこはいへますまい。だ ぜっとう でいなっては非常に提際力の繋がなき しいならば本を襲むなりとてせめ ではお母恋にといって ですから 所護・話とかお師 一の いちお話をきかせて頂きたい。そ にをいたい です ですから がまてがよる空供しなお話と いっちお話をきかせて頂きたい。そ でまる でよるこびますが、長するにといって ですから からお母様がごば ロやう手加減して頂きたいのです こが出する なよるこびますが、長するにといって ですが からお母様がごば ロやう手加減して頂きたいのです こが出する なよるこびますが、長ずるにといって ですが と思いる ではお母さんの目 がないではお母さんの目 がないではお母さんの目がないには 手のは 中間 ないまではお話を襲いて です ないまではお母さんの目がないまではお母をできまではお母をできまです。 「一般的などでは、「神殿をできました。」 「一般的などでも、「神殿をできました」」 「神殿をできました」 「神殿をできました」 「神殿をできま」」 「神殿をできました」 「神殿をできま」」 「神殿をできま」」 「神殿をできま」」 「神殿をできま」」 「本の代」 「神殿をできま」」 「本の代」 「神殿をできま」」 「本の代」 「

してから少量の硼砂な人れた合水 してから少量の硼砂な人れた合水 してから少量の硼砂な人れた合水 してから少量の硼砂な人れた合水 手當次第で美しい白い手になるこ

ゐるのは耳の後に垢がたまつてゐ お茶碗類のいさどりの黒くなつて

情調句會入選作

なりて漂ふなりて漂ふ

の詩人が付き取めくれたが、これで異点にあらず、蒙黙が無情なご三

ぶ馬や夏近 高木 高木田

アンゼリコ作 態ご表情を構

ゴウキュウ強号の日道 は四十賞のものな懸けて僅か に続む位である。しかも に続む位である。しかも に続む位である。



断賣金の只本 投合册

金牌受領 特約店募 募集 【カタログ贈呈】

信用ある斯界の代表商品 比なる天下の優良品なり

私は、天下の人林を集めて世界、は満朝の齢人の海のである。大阪の諸友に智別する な然に海門の郷に野に望さなり、満洲に出鉄した て渡き返るさいとの詩に曰く、 変がが がんだん。 変が がんだん。 やさいへば「平生萬里心」である分板態を感じたか利するのは何ぞ 海上詩五首 郎の遺稿 大連運送組合十年史

一新刊紹公

瀬戸物が割れたら 奥さまの手帳

日九十月五年九和昭

お話は子供の精神的おやつ

生石灰の粉末さ、卵の自身さな混 せてよくかきまだ、それた生温かい程度に湿めてから割れ気を混っていた生温かけなりませ、それた生温かけなりませ、それた生温かい程度に湿めてから割れ気に参り

変態を整めている。

(四)

天野雉彦先生から一

なりさ昔からよくいはれてゐ

人生は睡眠

お化粧は六年間

が四年さなるさうだが

お化粧の水い

生のスケジュールを作った

ーお母さまたちへ!

海行好。不盡長風·

大阪製圖學校大阪市北區川崎町四〇番 **結林儀式用品調進**



建築製圖科 Э

種岐星提燈

老らか 赤毛染 自然の儘の

いなとした無髪に染る

性的神經衰弱

庭家 西市阪大 田

優良特選派化コルク入

ワツカの氷で良く冷える

生殖器機能障害 生殖器發育不全

· 五 株式 會社

生殖器障害

神經衰弱に

澤

全宍で回

満 類 東軍 電 東軍 電 市 市

藤澤友吉商店出張 大連市山縣進七番地

- 應水量 時間 一 家庭 旅行用 石

・如何なる溷濁せる不良水も一田にて

藤澤式濾水機の偉力 にでする

應 代 理 店

唐澤縣三浦等 心尿器科科 X 整形外科

博金專 士證受 設領 等



船

(132)

Ξ

pu

Ħ. *

七

九

±

支

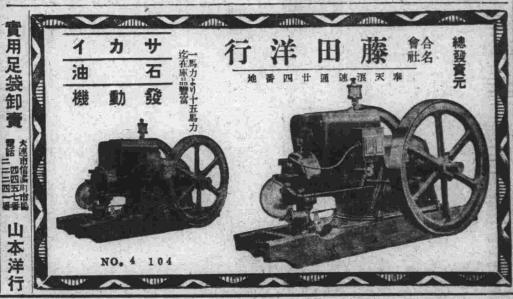
去

対局者の言葉 (白)百

英芳

〇五二ッグ〇一〇〇ッ

亨作



英國製高級煙草

くなります。先づ、水蟲が復活してそへかけて憎まされる皮膚病にかいりやす

の運動も俄に活激になつて來ます。汗を巻着から春着へかばると、お子様たち 幼小兒の皮膚の護り

驚嘆

2圖三号大型集團用

とする所であります。 一般家庭用、地方出張旅行用の外三號及五號型の工場 をする所であります。 一般家庭用、地方出張旅行用の外三號及五號型の工場

防毒講習會

入連運動場にて開倉

驩交の波電 ど便利です

和(日)十四秒八(日)

の許婚者に

▲金二十 ▲金五拾圓也

御散歩の御件にパープーンに

骨點 日本五 比島六 支那〇

陳寶球(支)十二米九○、五上陳寶球(支)十二米八○

極東大會六日目

丹後宮津の名産

たばだの强勉

(久方町五番地 電話三〇八七番 近初音町サット温泉 電話四七四〇番 電話(三八三二番 電話(三八三二番 電話(三八三二番 一三四一五十五 間間十間 間 同 二七三二九六 十十五十十十 後錢錢錢 錢錢錢

家庭圓満 能率增進 强腦精力 適切有效 千五番

カンノ洋家具店

グリコ

中でいっている。これはいっている。

「規則書を制労二は」 電話四回〇八番

輕便椅子各種

六日十六時二十分數

ダゼ

ヤリダセ

人相撲八日目

三井師同引分 御利用下さい和風會

柔道選士氏名

八會出場

南(蜘蛛を)

Joy of

the Taste 世界各國 **本各地名**產 酒類· 食料品 店

大衆向の高級飲料「戸り上戸り」 アサショ印白ピンと黒ピン類似品現はる 御指定を乞ふ…… 三十錢

したか

に保官を果れさせ

出記 アサシヲ

度御

陽

特权丰

店理代總 **吉崇村中**

格安出末合は 3三河

大連市信濃町市場電話へに出れる 小羅倉紗 | 大連伊勢町

満洲國の

參加問題

に繋る

一端伯個展 滿鐵社員俱

和洋食料品商

いかの糀漬鹽辛(高級品)

新定價金三円

孤立の

支那点脱退か

こされるけふの定例會議

本し作戦を整く下無十四條の全會一致な多數決に吹は會勢切迫と共に比島の日本支持か經跡能なもので

先づ起られて見らるのが正常で、改正家が通れば我 が十九日劈頭提出に決定した

のものを追ばずの態度を採るもののものを追ばずの態度を採るもの

先づ「金を翻んて何に使ふか」 さかいて見るさ「モチ、海鯨さ」 さかふ「海峡はごんなのが臓い」を追及すれば「劍峡だい」を追及すれば「劍峡だい る「阪婆はさうだ」「あいつは る「阪婆はさうだ」「あいつは を乗を響いれ」を離を要い ないな「海峡は一方流い

司 大連市信濃 町市場本 語洋

魔話六一一七・六一一八番 魔話六一一七・六一一八番 魔話六一一七・六一一八番 一阿波共同汽船 # 1 日時日 | 1 日時日 | 1 日時日 | 2 日前 | 3 日前 | 4 日前 | 4 日前 | 4 日前 | 5 日前 | 5 日前 | 6 日前 | 7 日前 | 6 日前 | 7 日前 | 6 日前 | 7 大連市監部通音表稿 大連市監部通音表稿 東級所 丸 一 商 會 取級所 丸 一 商 會 取級所 エーロー 大連市 世 参可案内所

(日曜土)

つて居りませんわったい愛して

おる晩、二人が小竹で

圖半

の有

電売前ガー会の所検番通り 鈴木 第一二○五二番へ御照舎を 第一二○五二番へ御照舎を 第一二○五二番の方は電

◎妹外務店員募集
●試外務店員募集
年齢二十五歳以上の方相浩學療ある方 福満に三ケ年以上在住の方 満洲に三ケ年以上在住の方

賃倉 原土佐町三番地

る質者に愛して頂けない

宿

こ……たど、それまでい

邦男を見上げた透香の瞬には、

一、魔人嬢給 数名特に上記なる方な望む 有辛急入用に付直接本人来談連續新心賽簡通電七四九〇 連續新心賽簡通電七四九〇 少工 少ケエ

、玉香は赤くなつてる

北陸、

● () 年 () 第十六 月 日 () 第十六 月 田 () 1 年 ()

の具工口中を購求せんとする人なは

類似薬生じたるを以て本舗登賣

业に開包の場合、

漉き込に御注意の上

効無害の

門口中を選ばれ

神

章章士生士 較較较较**定**

田

北に開包の場合、是非包紙中の「愛とし、赤井筒の登録商標及龜田利三郎」の文字、

なればとて皆悉く

能ありと思ふは

₹注意

四月 田田

寺

大なる誤なり、

近來諸方に幾多の自稱

報

日

九

キューナード六船會社 新鮮郵船株式會社大連代理店 船客業務代理店 日本式會社大連出張所 日本式會社大連出張所 大連市山縣通電話 七八四六番 大連市山縣通電話 七八四六番

で置在川行 会城丸 五月廿七日 直物受證養 行濤綴さの連絡貨物 野譲道各主要驛及本會社密港地 野譲道各主要驛及本會社密港地 野銀道各主要驛及本會社密港地

田

小見

科

是田

一更すること有之候

人西路小油通路小姉市都京 場工染即大清井承 1000年九二版火金器費 署四巴五(2)局本版電

日九十月五年九和昭

食事をしたり、一しよに洒動を、家に居ても、蒸着けないこ見、家に居ても、蒸着さ食つ

綾子の手懸

玉香は、足止不動のきゝめがな年月たつてしまつた。五月が

女給 さん さん

水蛭 有り

医院・治療・名薬る

モミ

電話八二〇三番

正直なの。 で、なんの仲操しなく 前に続于のこさで、思ひがけな ないになってから、食へば ないになってから、食へば をしてくれた熱。 などの内に含めら などの内に含めら

工廳、玉香

いふ欲東だつたが、絶え間なく緩いふ欲東だつたが、絶え間な一度會ふさ

足止不動会ご 正確なのが何よりよかつた。 正確なのが何よりよかつた。

を思ふさ、この約束があだになり はしないかさ不安になり、心かち なければならないさ、糠子を、擦さ た。



(A)

(131)

本舗養賣の六神丸は原料と修本舗を正は困難な人はあれば 効能の主なる病症は 台の雨點に 勝れたる薬剤にして其

●時邪●霍亂●痢病●心臓 施の上其効を知られよ 勝れたるを、認識せられたるに依る 関正六神丸の、弘く世に信用好評を 真正六神丸の、弘く世に信用好評を は、一に實験の結果其効能の ●驚風等に 効験あり、

各

洋

酒

直輸入

H

越後町岩狭町

科醫院

電部三三一五、振替大連六一三

連鎖街ミスダイレン製名募集

貸衣 裳

をかいや電五四三七番 紫儀用 電話二二六四五番

|| 松浦汽船蔥出帜

八四二

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 專屬荷摄所(大連山縣運) 國際運輸株式會社 國際運輸株式會社

● 青鳥上海 香港廣東行 蘆山丸丸 華山丸丸

|| 日清汽船||| 出帆

写真 大連寫真館畫夜撮影 電話三五八四番

. 可朝鲜郵船速出帆

大連家畜醫院

病●胃病●心臓病

十七四二 六粒粒粒 粒 人 入 入 入 入 入 入 入 入 金金金金金 壹五多指 告 治治五 圓銭錢錢 拾五参貳 **通通阅读**

五月廿四日

刻 赤井箔樂

病 " I TO THE PARTY OF THE PARTY O (適應症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用 陸軍藥局方收載 社會資合藥製才木

方

3

新

アゴメンジンは 子宮發育不全等に過少・不順・困難

日本部代語宮 養寶元 徐太貴証 武田長兵衛衛店。特殊吉・東京市

0

電話ニス シシシシ ロシロレ ツッツッツッ フプブ 曾 を命用御非是 科 明裝の療治身全的理合 医学博士 腎臓・

店の位本質品

はに料飲の季夏

種の病無を同時に治

生

S. M. T. M. C. **平吾** 油 かどや油

を召したら安物のチョ を召したら安物のチョ を召したら安物のチョ を召したら安物のチョ を召したら安物のチョ 採無智と御さとり と召し上がりませ とのられるは御子様 はかり見て御子様 チョコレート とは何なはありませ コ 1 Neilsons :693

いき下意注御に標案

適 底: <u>た</u>……肺肋膜、肺炎カタル、氣管支炎、 神經痛、不眠症、腺病炎蓋不善、關節炎、リウリ 外病一切、慢性腸溢血、動脈硬化、血壓亢進、 以病一切、慢性腸溢血、動脈硬化、血壓亢進、 以病一切、慢性腸溢血、動脈硬化、血壓亢進、 以病一切、慢性腸溢血、動脈硬化、血壓亢進、 以病一切、慢性腸溢血、動脈硬化、血壓亢進、 以病一切、慢性腸溢血、動脈硬化、血壓亢進、 以前、不明症、腺病炎

00000

本香書墨筆

簡箋

文

在

科病

慢性諸

及 **番五〇五五**話

洋菓子で喫茶の店 電話,六五六五 昔 监谷創榮 肺門淋巴腺炎及裝高不良 呼吸器 西公園町春日 血壓及婦人內 及 肋 消化器慢 小学校前 X線完備 入院隨時 性

防空の必要と

八日發》大

正事に着手するやう 誤解成立しク

空襲の慘禍

(F)

は先づ最も苦痛を感子

加藤正美中佐談

設さしての高速

領土の全部が戦争の惨禍と

ものできべられてゐた観念け

既に述べたやうに我々の考へでは をないな先入観があるが、これから の暖ひは戦略が戦酷の繋明さなが からのであつて、その後は全國民 が自らの土地を自ら護らなければ ならな時勢さなつてゐるのであつ

心地たる大阪神戸附近、

してわが大連の面積は東

以て大地に備へた

中央郵便局、

引入者の亞流を汲むのでないか。 正頃の話題だが山師、いや海師

裏口にも、錠が外から下りてゐ

投げし鉄に集る金魚の浮沈哉。

生活の虹」

脱塊の姿に一座

するであらう、並

第一にその空襲の惨弾

倍せればなられ

一選んで生



帥團長級を異動

同氏は大連に三流後、新京、 ピン方面に行き隣路は朝鮮郷田職 浦の答

觀測施

南十八日入港ラすりい丸で本連し 陸軍撃城部本部長陸軍中粉高横貫

▲池田嘉六氏(銀道省建設局長)

滿洲國の氣象

要塞檢閱に

豊食後旅順に向ふ客であるが月末 副總裁さ共に関東倉庫に向つたが

高局

1 伤

堂卓雄氏(昭和製鋼所社長) 眞八中將(陸軍築城本部

築城本部長來連

最高陣営を整備

たが 君達のいふ通り検査のため來た 別に話しもない、 現も角もあや 別に話してない安心して

迎への鏡山要塞司令官、八田滿蝦

橋中将)

▲藤井崇治氏(關東驅滅信局長)

山政猪氏(滿洲國文教部司長)

支那排日派失望

郵便料問題の採擇は

事實上滿洲國承認

丸で着連、明朝はこで帰京の東定西山政務氏は十八日入港うすりい

處女の唇

定期異動前に斷行

市は共に配際長に転出し、大能される、師ち棚川大館、楽恵兵司会 いれる、師ち棚川大館、楽恵兵司会 のでは、本ののでは、大能される。

界 木 鈴 人行發 治代喜木橋 人州編 盛武 村本 人制印 地番一卅町闖公東市連大 社報日洲議 社會式株所行發

のるが、英國は此の委員会に転じかれて準備中なる制裁條項を含む空軍條約等を提出するさいはれてゐる、英國の提続東京特電十八日發』 契所義職、軍機会議が無難延期を決定すれば、職點理事会に似た一の委員會を新設すること、なる機樣で 戦争回避に努力 英國が新軍縮委員會に 的約案提出 の誹謗地定を一歩逝め総称な手犯し予酷な戦争を発は、軍総會議は今や崩壊の淵に臨んでゐるが、イ 《東京特電十八日發》 某所着情報によれ

東京特電十八日孁」林陸根は水 る八月の定駒異鯱に際し、部内近 水の状勢に基いて根密膜ひきつた 人事行政を駆行するものご嫌憾さ れるが、第十、第十四帰師殿設を中心とする若干の師 を期異験前に此帰師殿の の結果、定期異験前に此帰師殿の を期景を取るとのご嫌憾さ なるるので、える機會に火に遅られて るるので、える機會に火に返られて のるるが、第十、第十四帰師殿が での結果、定期異験前に此帰師殿の 中間守師際長を中心とする若干の師の 中 になる。

昭和製鋼所の給與

日源をして全く失望せらめた 探索したこことなるので排

賞典システ

ム採用

委員會で具體案研究

滿鐵々道部箇所長會議は十

鐵道部箇所長

情に 東京上野機木町 本本 木の木下臓が、この邊にまでその た 木の木下臓が、この邊にまでその た 次い臓の循を擦げてぬた。 四五十圓の鎖を纏げてぬた。 四五十圓の鎖を纏ぎの中に、こ 四五十圓の鎖を縮きの中に、こ

まれてすぐに死んだ。

黑田次官 帝人株事件の發展に伴 進退問題

更に重大な積極能行動を執るやも悪られるる為に職盟と協力せんここを要請するもの

英、

る為に聯盟と協力せんここを要請するものと見られ、武器輸送の國際的取締の努力を手始めに職盟が國際継載に騙し験き出る為に聯盟と協力せんここを要請するものと見られ、武器輸送の國際的取締(に至つた、同時に日米騰三國に對して南米戰爭、る國家に對して他の諸國が協力して継載を實施せんとする重大な意同を抱くに至つた、同時に日米騰三國に對して南米戰爭、力人は何さかして戰爭勃整の危險を回避せんとする努力をつゞけて居り、聯盟規約の継載規定を一歩進め條約を手犯し予監りスは何さかして戰爭勃整の危險を回避せんとする努力をつゞけて居り、聯盟規約の継載規定を一歩進め條約を手犯し予監

てこゝに獨立會社さしての實際的暗和製鋼所が鞍山製鐵所を合同し

ーンネルで苦しい經驗 くれさいふ話だつた くれさいふ話だつた

が親切に考へてくれるので有難、と思つてゐる、義務教育設定間、別國は電大問題であるが、また満別國は電大問題であるが、また満別國は電大問題でおいから義務的に教育することは不適當だが、將來育することは不適當だが、將來有いに研究しなければならない。 大いに研究しなければならない。 大いに研究しなければならない。 大いに研究しなければならない。 大いに研究しなければならない。 大いに研究しなければならない。 大いに研究しなければならない。 大いに研究しては自分から何も話した。

下押すさ、手に重く聴へながらギイ 地 ンツタリ郷まつた門か、そつさ 水表はが掲げられてゐた。 かう云

八日發

圖寧線

北鐵と諒解成立

本月十五日工事着手

る高橋蔵様の態度は注目に値し速 欠電問題に駆席ありこ見られる 会により依臓を命ぜられるここに 海撃巌蠍銃を遂げたのは黒田なるやも知れず、この場合におけ 首相ご重要協議を遂げたのは黒田なるやも知れず、この場合におけ 首相ご重要協議を遂げたのは黒田なるやも知れず、この場合におけて、東京十七日養國通 十六日朝藤 駅の紹果如何によつては交管分限 らずこさゝならう 總監等首相と協議

統二十日間の豫定で滿鮮を視察す

八田警務課長 ての斜奥が一律さなつてゐるが、 は先づこの點の吹草を必要さら會 は先づこの點の吹草を必要さら會 を必要さら會 1. 異議所時代のまとを翻承して地での総製が一律さなつてる5で、 これによって一人當の製産能力を

着、特に滿懸には非常な衝動を興趣能度の戦権は滿洲の谷工場經營 る解釈を敷はんさするもので、既上げてコストの低下なばかるさ共 語るっき十 具體案の研究中で完成次第これに製鋼所では委員會な組織のう 會の本来の建前よりさきの評議員が後任問題に関し武貴會では武貴

野して建白書を提出した顛末およた、なほ社員會ではさらに建裁になった。なほ社員會ではさらに建裁に 白書を提出、かつ社員會の

さ回答した 中島幹事長の陳 まだ後任につ が社員の希望を考慮のいてははつきり決 総裁の回答

熱度を登

わが海軍、

爆笑して「無期延期

佐藤型設局長ほか関係者多數の出一佐藤型設局長ほか関係者多數の出一条連したが、消費を持ち、大変連したが、消費を持ち、対象の出した。 だ、こに角製鋼所員も満級なはなれてからバスの特典がないも相當打撃も受けてゐるから會社相當打撃も受けてゐるから會社でするこいふここも却々研究を正することだ 滿洲鐵道工事

員給與制度

つてゐる(寛

歸任 藤井遞信局長

【吉林十八日 簽國通】 吉林省憲兵

教育部新設

見はせい、エールの鍵がダラリさし、サンツさも動かなかつた。格子の合とを受シッさも動かなかつた。格子の合とをいっても動かなかった。格子の合と、変の定ぎないでは、ボールの鍵がダラリさ

理事は社員から

林總裁に建白書提出

中島滿鐵社員會幹事

はその内容を近

政府要路に申達

希望

を考慮

信局長騰井崇治氏は十八日入港う すりい丸で歸伝したが 駅中語る 今度の會議は遺信者の特別會議 見た様なもので僕等外標は聞い 見た様なもので僕等外標は聞い てゐるだけだつた、無線電話は 一座研究される管だが、いづ れにしても算盤の問題で、 地であるが、要は公衆の便利な 中であるが、要は公衆の便利な 中であるが、要は公衆の便利な やうにすればい、のだ、割合簡 こと央空すると思い 九時大連港外着豫定 吉林憲兵職教育部の新設は大いに手によって行はれんさしてゐる時 滿洲國の治安は一に滿洲國軍憲の 十九日午

いふ言葉もある通り収養の國の鑑りてゐる、我々は如何なる犧牲を搬送している。我々は如何なる犧牲を搬送している。我々は如何なる犧牲を搬送している。 き挑編中であつた満洲國文教司長生問題其他の鑑問題に就き終方確 生問題其他の鑑問題に就き終方確 ****************************** 西山文教司長歸滿 果然、軍権の無期延期説、國際

日く「爆撃隊禁止法如何」さ。 毒な以て毒な制す、空爆な以て さいふ撃法。 に 「占め、占め」 「おら、上者を恐ばせて引っ返しながら、足者を恐ばせて引っ返して来るこ、元通り門をピッタリ合 しばせて、そこを離れた。

て電話線を切ることを忘れなかつ変に、健は解に強つ

空爆を制す、

際を準備す、は大いに矛盾。

高でな調度類が、ドッシリで配 被はそつで懐中電燈を附けて、 被はそつで懐中電燈を附けて、 「あの別嬢はここに寝てゐる 置されてゐたが、彼の欲しい

生 優新 (はにむ生を子いよ) 、篇愛性、か何はと生優

論公央中 番四三京東替振



訴告で上

會覽展大上 集全作傑集募國金

秀田篠 る判もに誰 士學 (?かるれ生ついは子の腹お)

婦

委員支部主幹)着任挨拶のため 類鼻梁平氏(大汽船舶監督)同1 島政二郎

書生だけが、玄関脇の部屋で起 て調べ上げてあるので、彼は知家族のここは、相當時日を費 乳出も赤ん坊を抱いて寝入つて 死んでからまだ三月さは經つて 奥さんは産後の肥立ちが悪く、 香生が一人 香生が一人 女中は三人さも肝をかいて寝て 奥さんの妹と云ふ若い女が、當 の厳しさを紛らす気めを云ふ 意深い足を運

目で來てゐた。

を息を立てるんだからな。女は なしやかな顔をしてゐても、 して見るさ、こんな、男のやら して見るさ、こんな、男のやら あんなおさ 男のやうな ふきささ指話會いし美道ング導話會いし正 いし美

> の人美 はにるなと人美

(のもくゆれ崩) ふ 與に

號月6

ユーム(東字響報器)の使用

旅順防護團の

(汀)

収輿論が不

脱退を賭して支那反對せん

日本との定例會議對

昨日決定發表

特果大要次の如き組織を以て組成 を消失を変素の準備は着々各方面に於 で変素的を形、繋楽引会部、繋楽器、民族 を形、要楽引会部、繋楽器、民族 を形、要楽引会部、繋楽器、民族

、獨立地區(放脈刑務所內) 、通信部 、通信部

靖海丸の

目的は

金塊引揚げ

無斷上陸は無知の失敗

大聞 するに支那の機家は

從つて食職

は 満洲國参加問題に就いては支那は が職職は支那の顔を持つ惧れあり は 満洲國参加問題に就いては支那は が職職は支那の顔を持つ惧れあり が 依然反撃の態度を示してぬるがこ わが代表部は大いに撃滅してぬる れに就いては ・ れに就いては ・ 大同大會が上海に関かれる際若 は十九、二十の瞬日際催、職職代 ・ は一般異論が到底された承知 をはず如何なる結果を意起するや ると觀られるがこ の際支那が出席 は十九、二十の瞬日際催、職職代 ・ はず如何なる結果を意起するや ると觀られるがこの際支那が出席 は十九、二十の瞬日際催、職職代 ・ はず如何なる結果を意起するや ると觀られるがこの際支那が出席 ・ はず如何なる結果を意起するや ると觀られるがこの際支那が出席 ・ はず如何なる結果を意起するや ると觀られるがこの際支那が出席 ・ はず如何なる結果を意起するや ると觀られるがこの際支那が出席 ・ はず如何なる。

しまつたもので、何等密輸等の 本島上陸に絡む怪行動は全く海 本島上陸に絡む怪行動は全く海 地島上陸に絡む怪行動は全く海 地路のかかりかりとしてのいた。 地路の対象では別に差支

騷音防止運動

先づバキュームの禁止から

も決定した も決定した。 を当時の刺激

人連に擡頭し

日

成功を期してメーカニ さ田中間とは決心を示しなほも言 致しません。
「いっぱん」
「いっぱん。」
「いっぱん。

下)鏡泊學園への一行威勢のいゝお客

(上)木場の哥兄達

この程大連地方法院に働きれて本 たが西村一家は柱さ轍ひ夫真一が をに関り、近所の同様で霧命を か底に関り、近所の同様で霧命を ないであるさいふ葉れな事質を 被告貞一を押送して來た警官から 先づ實地

発許試験内規は從來運輸試験に際期東駆逐下における自動車運輸手 運轉手試驗內規變更

では満洲野球俱樂部の招聘によ

なってゐたが自動車運転手さしてのについて實地試験な行ふこさゝ これに合格したるも

六月上旬來滿

無松からも討伐應逐隊が出動すべく準備中である 輸送したがその後の狀況は不明である、なほ右側、 養補給を急請して來たので同職では十八日親直に 養補給を急請して來たので同職では十八日親直に をし聞した險級々に辿りつゝあり、奉天警別職に をし聞した險級々に辿りつゝあり、奉天警別職に

改正を加へ先づ質地試験

格したものに對し

東京十八日發國通》早大野球部

子名で共に法に願して處別するで共に法に願して處別す

動物射的場

面白い遊戯

(一時會員券

五十錢、二十錢)

二十日午後三時より滿倶球場で

競治學園學生ど木場の哥兄達

團體

埠頭に揚げる氣勢

無政国の諸施設を出来るだけ増加を対域を設定して清極地方線では電存料公園さらて清極地方線では電 貧故の罪に 注がれる温い 辯護士の無罪論に滿廷泣く

後援

主催

色々の條件上、夏服こそ生地をお選びなさいませる

ものは何時までもよく、日光、塵埃、汗、クリーニング等

地ががしました。染緑の壁中さ成鯛等良いが殆んど入荷致しました。染緑の壁中さ成鯛等良いが殆んど入荷致しました。染緑の壁中さ成鯛等良い條件上、夏服こそ生地をお選びなさいませ。(今十八日は店員監安會に付養夜共休業) 鎖 連 街

夏服地が殆んど入荷致しました。染織の堅牢さ感觸等良い春服に劣らず鰤富に生粹の倫敦流行地、國産の逸品等、

地が揃ひ

高知縣人當時奉天加茂町居住西 瞳を依頼したこころ同様腰士も快が十七日午前大連地方法院 燃法 は痛く被告の障遇に同情し、これが十七日午前大連地方法院 燃法 は痛く被告の障遇に同情し、これを散りを説している。

が さ瀬の人懐論で熟黙を擽つた、川郷無判長は同日午後被告に對し黙 後五月執行雅像一年の瀬ある蛇沢 なき高渡し、被告は嬉し瀬を添とつ な高渡し、被告は嬉し瀬を添とつ

次に學科試験を

最高票は

を行ふここに決定した、遠征軍は 大連に終いて満洲俱樂部及び大 ・ 一二十餘名の構態で十八日神戸出 ・ 大連に終いて満洲俱樂部及び大 ・ 連號業職と夫々三融戦を行び ・ 大連変通安全協會主催の下に去る 廣告ピラ懸賞

安圖縣城危險 圍まる

大相撲九日目取組

必強強飲料

勿れ見落東亞の床に映ゆるタップの明朗譜

ン

ス妙技

(小野話

優秀な裁斷・

親切な裁縫

洋服はまづ無稅港大連で

作業服もあります

春服・夏服は坂本で

奉天の旅館で

一時半頭市內千代田通四番地錢

等出張し微視を遂げたが遺電品された遂げたが遺電品と を満しこの間隔け出でたので奉天 を満しこの間隔け出でたので奉天 かち三浦司法主任、特定警部補 を満しこの間隔け出でたので奉天 を満しこの間隔け出でたので奉天 を満しこの間隔け出でたので奉天 を満しこの間隔け出でたので奉天 たので眠場の戦人能庭一(き)が貼たので眠場の戦人能庭で変然たる一大音響がしたので眠場の戦人能庭一(き)が貼る るる階下十四號四叠半の部屋が

W天気予報

昭和九年

と世帯道具

H は

禮ご 御 詫 申 上ます

一萬六千名を突破する新記錄を作りました事は、偏に皆樣の深甚なる御高援の賜と大連に於ける演劇史上に驚異的記錄を呈し、十三日間に十五回の上演と、入場人員皆樣の御祈添に依り劇界淨化の祈りとして第一回公演を托鉢させて戴きました處、 厚く御禮申上ます。 萬六千名を突破する新記録を作りました事は、

外來チ

4

劈頭戰

ででに、山東の田でになり

いこととなること

天俱樂部對滿洲俱樂部戰

菅原四段歸連 東京道大会に関東州代表と 東、第四部において優勝し 東のうすりい丸で、艘道 が本計員多数の出迎へな が本計員多数の出迎へな が本計員多数の出迎へな

第四部で優勝するここが出來ま して御後援の皆様に申譯ありま せん、前回御催し遊ばされた濟 寧館の試合に比心今回のは多少 小さいさうですが、兩日とも非 小さいさうですが、兩日とも非 常な盛況で各出場選士も思ふ存 常な盛況で各出場選士も思ふ存 常な盛況で各出場選士も思ふ存 で表述されました、第二日に 行ばれました、野試合の中山先 生ご高野先生の一戦に火花散る の大試合で創道に志す我々にさ の大試合で利道に志するこころがあり

見狂丈 易わ夫 いぬで

(所) 大連敷島町 組合教會

日本神學の提唱

講三回連續

心中に使用したのはダイナマ

の秋なり、奮つて御來聽を乞ふ。歐米の基督教は旣に行詰れり、日本精神を以て基督教を見直す

(講師)

日本組合教會本部派遣

渡

吉

その出所について厳重

する間に盗む 三人共謀の悪性な犯罪

で不良少年が改属し始めたが、 で不良少年が改属し始めたが、

漁船から盗む 十歳の少年が

發賣元 邊井合名會社

五月十九日 午後五時より

四日間

渡滿後各地大入御禮興行

十七日午後三時ごろ市内新起館二 三十歳位の男さカーキ色服の考証 香地吉川標吉氏方へ學生服を着に 香趣の二人の日本人が訪れ「君の 中から夏服外二點で座敷に上り木縦の 中から夏服外二點で座敷に上り木縦の 中から夏服外二點で座敷に上り木縦の 中から夏服外二點で座敷に上り木縦の 中から夏服外二點で座敷に上り木縦の 中から夏服外二點で座敷に上り木縦の 中から夏服外二點で解散で上り木縦の 中から夏服を 中から夏服外二點で解散で上り木縦の 中から夏服外二點で解散で上り木縦の 中から夏服外二點で解散で上り木縦の 中から夏服外二點で解散で上り木板の 中から夏服外二點で解散で上り木板の 中から夏服外二點で解散で上り木板の 中から夏服外二點で解する。 中から夏服外二點で解散で上ります。 中から夏服外二點で解散で上ります。 中から夏服外二點で解する。 中がら見いのである。 中がらりのである。 中がりのである。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がりのでなる。 中がり 人殿探中である 四十三枚に塞したが十七日午前十時から大連繁保安係で際票の結果。 が千六百九十六票の最高投票で第一位を占め、第二位は近近洋行、

¥ 18 50

大場料

二等

五十

錢

大連劇

ラェラメ

受けます。
一般修理改造
の有質符高質に質

タップダンス界の名手

CLE

ソフエ・ミノ

ル氏招聘

亞

十五番地四通角

「エデの店」

| 本天特電十八日襲| 現安圖縣是一行の歸縣の途を激撃し失敗に

大運動會開催 | 國通] 日 十七日發 十七日發

大會本部に通告すべく は正子談に各願技能協 中に提達各國の出席者 一次定の答である

若い男女――

爆藥心中

能玉 松大 海綾 綾旭 太駒 太出 金大 代 前邱 光 刀/ 郎羽 鴻綿 山山 山川 昇川 若里 山花 湊浪

(0)

坂本洋服 大連イワキ町 振替大連二二三一番 電話七〇二〇番

開演中混雑と多忙の爲いろ 不行屆の段茲に謹而御詫申上ます。

满

音宗公は腕組をして、眼を瞑つ

柳生の埋置さ

座いませんか。何も這入つてゐな「それが、上機、不思議ちやあ御

忘

廿五日

英國空室御用

.

以は

日活社長等來滿

東京宗様を中に、天下御苑の振祭 東京宗様を中に、天下御苑の振祭 東京宗様を中に、天下御苑の振祭 東京宗様を中に、天下御苑の振祭 東京記載を製めてゐるのは、八代料。 洗漱に落ちるこ、もう夜の更け 変ったここが、網で耳を刺すやう さい、しんして感じられます。お した吉郷公は、

大連福若線変會では來る二十日午 前九時より市内吉野町「ほでい」 において春季諸田囃子大會な能す が同人の素語、環時、仕郷、囃子 が同人の素語、環時、仕郷、囃子



茶い職に減さへ飛べてゐた と悪になやらうさ思ってゐます」と

謡曲囃子大會

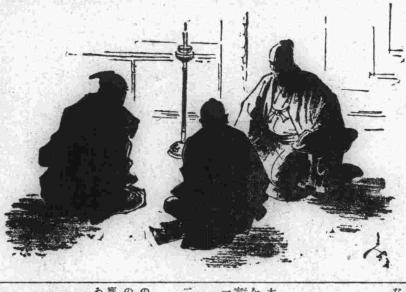
マーさ訊いてみるさ「親戚の人が 子さんも去つて行く「ごうするの」

さんも姉さんも去り、今又、喜代して入社してるたのだつたがお母

それならば、始めから無いので 一家の中に定つてなるでは、一家の中に定つてなるでは いま一度お考へ願へ

がるのな響えたと味じ解べられて、 徹院殿も、この時、このこけ様に でいった時だけは自づさ頭の低 人に頭を下げさせるだけで、自

ますれば、先づ、何處で御座い一品位。



ルサウンド版さ 記を吉康館子候 郷或した入江ア して二十五日か

子さんさの間に生れた混血児で星、子さんさの間に生れた混血児で星、 電京都特信』フリーダさんこさ大 を整代子へもは永年観いてぬたな つかしい日活を十四日選出した、 名前だけでは知らないファンも をある。 大連で洋服店を

作巨大の前空名千五萬三員人延場出演主線ドーニイウ・ナアイダ氏クツルブ・ブイラクだれてはと

書映む生を代時・る破を錄記映績地各界世・

書映の激劇且高最だん生が界世

監督押本七之助 衛堂 同時封切 大倉喜代子

活を去る

日活ごの新契約内容

おっぱ 特に海軍者から戦奥



化 粧 品屋 電話(園二二 五〇番 小泉專治商店

備完全編纂者

病疾電話四九七九番が京がイャ街永樂町一丁目角新京がイャ街永樂町一丁目角 上、石藏等

「さころが、紙片なざは中に潜入

の顔を開けて見たであらうな」

玉

手

箱 CIID

言ひかける傍から、愚樂老人はつてをりません――」

各種豊富に捌つて居ります

数に、情ちしいほどの落ちつきて、 をよってたさも見えず、何事も知極き立てたさも見えず、何事も知極いとツソリエ解まり返って あるさころは、さすが大名物だけ 大變なもので御座いました。 とっさい 大變なもので御座いました。 こっさい といって、を開発車を をき合はせて話すさいふここな。 でき合はせて話すさいふここな。 でき合はせて話すさいふここな。 れしないこけ猿の紫癜……。 に出したのは、すかりなき、そつご御前に出したのは、すかりごいふ赤のに出したのは、すかりごいふ赤のではしたのは、すかりこいふ赤の な例外の場合の一つなので……正な例外のがある。これがその、最も意外 前守は、龍の風呂敷を解き、古色愚樂老人の眼配せた受けて、越 音然たる様の箱を取り出 すがに引き寄せて、つくんへと御 でに引き寄せて、つくんへと御 でないな作のきちゃなあ。最行さ で映画を製作する事になつた、こ | 作を開始するこの事である
「萬餘里の海底を暴く頗る大掛り」の潜水艇及び潜水兵を使用して製 スト・プロダクションに命じて三 ものこ見られて居り、撮影技師は料を得る當めにヒイル・ゴールド 魅行動に多大な効果が顧らさると米國海軍省では自國海軍の参考費 の映識完成の嗅は米國海軍の潜水 董屋みたいなこさは仰言いません 置になるのではないか。三云はれて の削揚は未定であるが、恐らく東の二點が重要なものである。質蔵 舞臺にも立つ 日本遠海の 海底を暴く 大河內傳次耶 カリフオルニヤ、メ 米國海軍省の映畵製作 そんな情 下、東京、東京、新京その他主要都市に値する、旅行樂定は約半ヶ月で に日海峡艦の登略的進出を配るの に日海峡艦の登略があるが、松竹 が脈に満洲へ目が向けて満洲語脈 が脈に満洲へ目が向けて満洲語脈 ヒイルプロ事職オーチス・ガレツものご見られて居り、撮影技師は

およそ紙片などを頭に際する致

一様、お訊れ申し上げます」

0

日活が成うる満洲属進出に顕して、大連、泰天、新京その他主要都市、大連、泰天、新京その他主要都市 ボマード、ローション 粉白粉、コンパク 全師百貨店、化粧品店にあり

系晴らしき哉三大映畵の大競映 演主子桂鈴十五·郎三田本松·子澄木鈴 各種舶來化粧品店內陳列ームを御愛用下さい。 0 訪

響切

達 富士幸三郎主演河合菊三郎主演





送先

大連連鎖街

伊

空袋の裏に住 書いて左記へ 所ごお名前を 第(蝌舎社)を差上げます **潘忠臣藏**御觀賞招待 先着五〇〇名様に名 お送り下さ 聞名を明訳じ、封筒に一枚のみ入れ三銭切手を貼つ空銭の裏の自地に住所氏名及本廣告を御覽になつた



監 原作脚色 總指揮 中谷 貞賴 Ħ 作品! 督 片岡千 鈴木 大河內傳次郎 伊丹 傳 惠 万





廿四 日よ

大連夏帽界をヒツトする!!

評と御期待を辱ふ致して居ります大連實業、滿俱野球後援曾指定座席券付にて提供申上げます。 超級的品質によつて至廉「紳士の夏帽子」として斷然壓倒的聲價をもつ特選麥帽子を毎年絕大の御高 (34年最新型・ギルク裏)



一壹圓·壹圓貳拾錢等各種

を がついたやうに瞬ぐのは考べざる がついたやうに瞬ぐのは考べざる がついたやうに瞬ぐのは考べざる がった間であれる。 は、 がったである。 は、 は、 がったである。 は、 がったである。 は、 がったである。 は、 がったである。 は、 がったである。 は、 がったが、 からいた。 がったが、 からいた。 がったが、 からいた。 がった。 がった。

大谷光端師は満洲水住の決心を以て周水子に大谷授産心を以て周水子に大谷授産心を以て周水子に大谷授産でく目下その準備中であるが新農場の丘上から大連層が新農場の丘上から大連層が新農場の丘上から大連層が新農場の丘上から大連層が新農場の丘上がら満洲刻下のも、高真は所見を語る光で、高真は所見を語る光

は影響に継くないこころだつた、 先づ登滿に少くさ も十節所位大 故に農業國たる滿洲において事態 規模の農事試験場を設ければなら 後頭つ先きに警行すべき事は農事 ね、事態後の草態の際、この金を 計職場を各地に設けて大意ぎに滿 憎んだ事は、今日彼らに大豆行詣 はたずない根本原践さいふべく情む あつた し得ない根本原践さいふべく情む なん。

滅し八萬九千四百五十五戸、人口 大十萬二千三十五人であつたもの 六十萬二千三十五人であつたもの 六十萬二千三十五人であつたもの 一、、七年においては戸敷は一郷滅 で、七年においては戸敷は一郷滅 で、七年においては戸敷は一郷滅 で、七年においては戸敷は一郷滅 で、七年においては戸敷は一郷滅 で、七年においては戸敷は一郷滅

満洲農業の悲運を

如何に打開するか

滿洲國ご滿鐵のごるべき道

大谷光瑞師談

日滿亞麻紡織

は大體大統領の自由表記ではより國際日中に銀に関する新法律の制定を動きする特別教書を議會に對していたが、その内容とは大體大統領の自由表記ではより國際という。

目下事業準備中

木材の水中荷役

工場建設地も決定

部鮮人々

したが、其後安定するに伴び東亞 たために戦闘に一時容都市に楽職でたために戦闘に一時容都市に楽職である、事態直

世一十三萬二千五百二十六月、人口は世十三萬二千五百二十六月、人口は

八百四十六人さなり

在滿鮮人經營の水田

耕地收穫高共に

るを発れざるばかりか、荷主に も知れぬが、結局は共倒れに陥 は一般に対している。 得られないのは明かであらう。 く、貿易の堅實なる被展は期でい、これでは決して永續性がな さっても決して利益さはならな

遙かに突破してゐるのに

大管中川正左氏が驚り主任技師となる同社の取締役會長には前皺道

も日本製脈より入社するここに内総布關係には堀内柴二氏がいづれ ては原料關係には小寅太重氏、 本春二月に至り先づ北鮮航路に りかみた今日では殊にこの感か さず各社の足並が揃はず、

大豆反動高

今後五年位は

火力發電用石炭が

内藤日電副社長

五、五二〇枚

等付 大引

九月限11400 11400 九月限11400 11400

0

新引作を表行していますからざし 割引券が銀行していますからざし 割引券が銀行していますからざし がある。

明日も此映畵

カ ロの

發明 品新

上海馬替情 出

門事.兒幼.兒乳

完醫井條 秦文文章章前門正屬公安 者 九 五 八 四 話

竹





維作物を収穫して置いて冬の間に のて置いて各案者を飼つたり、概 よく金のない者は東で

當制問題で

製さ相俟つて製産加玉をあまりに 向ふのも悪くなからう、多角彩製 金のある者は牛を飼って乳製品を

こしてコンゴー登地板様その他日本の依約上の極利、その内容は、熱震脈は秘製器、人種以外に適用せざること、物震脈は総製器、人種以外に適用せざることで、特震脈は総製器、人種以外に適用せざることで、対象がの影響に対して、対象が、大変は一七日午後ランシマン電十八日報』標準駐英大使は十七日午後ランシマン電十八日報』標準駐英大使は十七日午後ランシマン

てこの方の作物を取り入れる必要を維系統にも十分調査研究を行つ

滿洲の冬は長く北浦に至っては六

艘

は焼

綿糸不冴 あります

麻袋弱保合

おき・淋疾・婦人病一切・ 大連市達坂町百町十番 ・神経暦・リヨンマテ・痔疾

明暦名 十七日。四日間







共販は クラツ ク問題は甚だ迷惑 歸任の伍堂昭和製鋼所社長談

家提出期日は五月二十二日までに 策を練らせてゐるが、各委員の野 でを練らせてゐるが、各委員の野

第二回委員會

市場電

には出なかつた、かう好景氣なには出なかつた、かう好景氣ないが、今回のやうに聚鍛合同間難は今度は全然話を深湖合同間難は今度は全然話を深湖合同間難は今度は全然話を深刻合同である。

のでなく、現状さらては中止の横断的 な統制は却々出來るも

回

収期を

第二回 NO弗里分二 第二回 NO弗里分二 第二回 NO弗里分二

年延期か

市

期に決定した記 関係紙幣の回收 が高が楽止に

ル氏特別教書で

銀復位法制定勸告

一兩日中議會に送る筈

中國銀行の張

株(弱保合) 七十個五十錢

藏 豫 告

會

十七日より三日間限り

男伊達三度笠

現物

奥地相場

●十七日より上映● | 一十七日より上映● | 一十七日より上映画 | 一十七日より上明日 | 一十七日より上明日 | 一十七日より上明日 | 一十七日 | 一十七日

申於登業案內 H

大阪綿糸 月 前場寄前場引 月 1118名 1118名 月 1118名 1118名 月 1108名 1108名 月 1108名 1108日 月 1100名 月 1100名 月 1100名 月 1100名 日 1200名 日 1200名 大阪棉花 老業立取引所創

月 五元00 五元00 五元00 五元00 五元00 五元00 五元00 五元00 五元00 五元00

隨員初額合せ

ふ事になってゐる

をして不快の感を抱かしめてゐる。不服さいふのでないけれざも、そりたる措置はいたく融筆是平海男 生生 任 そのものに難し敬て概所審是更迭に關し驚魔首様が執 男の 調ち平溶男は新 低議長 たる一木

| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

共に反對側の反對に含いて沙汰止

秩父宮殿下

日午後下關御着

(時四十分東京縣御餐車、途中港車、三日午後三時下鵬御着さい 機関車の付換へ給水の都合上御 で機関車の付換へ給水の都合上御

制限令撤回要求

総化は容易に解徴さるべきものに | 合作が治安維持の上から影響の適一般影等であると無へられてゐるがやうな問題が起った場合、問題が 「趣能に見て、特に日本さの技術」「趣談、織山探源、森林低採、鉄道路では最近我が薬剤に對する特 つた、日支技術合作の内容は道路みさなつた事情ありて、今後同じ | 【上海特電十八日發】 職 なりき省政府監察は職信するに至みてなった事情ありて、今後同じ | 【上海特電十八日發】職 なりき省政府監察は職信するに至

野して國民政権常局が省政府の意思を採用するや否や疑問視されて

その代り蘭印産の買入増量

部は滿洲問題に關心を失つてゐるのは寧ろ疾府部内にあるから、

樞府政府對立

苦り切つた平沼男

政界進出の時機をねらふ

日本と技術合作

福建省政府が企圖

南京政府の承認疑

軍當局無り氣味

日午後開會された職盟理事會の對

ライヒマン氏に動し技術援助連絡 してい難告書を影響しこれを探索 して任務鎖行の権限を興へあ

飛んでもない

海運業へ

東洋商

スワンソン長官否定

引揚げ

滿洲郵便料金取扱

版にしてデリー・テレグ のにしてデリー・テレグ

とても之は悪へ得べからざることのシントンで發表されることにあつてもロンドンで登表されることのシントンで登表されることができませんが はあつてもロンドンで登表されたさ

新出大 張 設所連

1

大連市惠比須町四六番地

章東洋商會大連出張所 電話長七四二三番

聯盟澁々採擇

對滿根本方針の模索

この際意識に機本政策を解決するため、陸相と会長とする委員會を設置すべしとの意向あり、また一方委員會は却つて問題の解決を遅延せしめるからやはり關係閣僚會議で議を進め具めるからやはり關係閣僚會議で議を進め具めるからやはり關係閣僚會議で議を進め具めるからやはり關係閣僚會議で議を進めした。

速かに滿洲對策を決定す

右に従つて委員會は次の如く決議を明確にする事を條件さする

んな問題は未だ審議された事 | 陰影を投どつゝある帝人株處分間に 正して左の如く語つた | 『東京特電十七日襲』 跋扈の上に

帝人疑獄

スローモー

ションの

一報大第参上詳細御相談に應じますへ連沿線での御用は出張所へ

大連・北鮮への運送には大阪商船・朝鮮郵船航路に伝統、迅速・懇切・低廉なる運賃運送の御用仰付けられ誠に有難く御禮申上げます

船・朝鮮郵船航路に

次の日程未だ決らず

寸休憩の北鐵交渉

乗るか

最

高

標

品品

る一時的處置は個こ 互間におけるもの。 互間におけるもの。 たる行政的且つ技が ある ある

委員會の苦し

た為した 一、滿洲國郵政常局は萬國郵便物 「加入な申請するな得す 」に加入な申請するな得ず 」が、然で聯盟加入國郵政常局は滿 別國通過郵便物な含む郵便物に 野する一時的 最置かさるな妨 野する一時的 最置かさるな妨

所 行 要 香〇六連大座口替振

刷 報 行 編特誉 郵 ケ部 指定行行 税月費

れ、左螺なる時機における平沼男」であらうさ取沙汰さる極地に落ち込む外なしさ推せら、の政界施出しは最も

自然なる成行

的意味無し

物取扱店

LL 代理店

により社外線貨物

も取扱ひます

其他荷主の御指定

孔財政部長談

社報日洲滿戲

ラ博士再任決定

はの事件の新聞語事解禁に願する たいに異ふる数響、政府への衝撃 人心に異ふる数響、政府への衝撃 人心に異ふる数響、政府への衝撃

聯盟對支援助委員

報告書は採擇

途には到底教解すべからざった職長の裁斷も結局無駄

をかし、生血の液は日本人がこれの関係に、生血の液は、寒血を固め、 要血を固が、その腫の間を見出されるのであって、 道を力を傾倒して関うさころに、 道を力を傾倒して関うさころに、 道を動の変更ではあると、 では、 これを は これを のであって、 されを のであって、 された では かん これを いん これを かん これを いん これを いる これを いん こん これを いる さ云うてゐたか?「滿洲風なざ 然るに支那の王正廷は、當時何

乗へるためにこそ、新浦州圏の参 光づ、アジアの答新興度版に光を 光づ、アジアの答新興度版に光を で

これに支那が取っ

如き輕いものでない事は、

その罪や萬死に常

武官異動でイタリー大使館附武して拠だ貢献するえころ多かつ

関東軍参謀兼特務部總務課長の上から最も多端なりし時に

《國通》滿洲國經濟

参加な認めとめる強ない。 大會後の總會におい 大會後の總會におい

一滿洲體育

新京奉迎準備

新京特電十八日襲』 満京特電十八日襲』 満川園では 本名代宮殿下御駅四車備を員會な 大田のでは 本名代宮殿下御駅四車備を員會な 大田のでは 本名代宮殿下御駅四車備を員會な 大田のでは 大田の下地 では 大田の下地 では では 大田の下地 大田の下が 大田の下が

新京東京直通

寄り奉運の其機家を決定する響十九日午後二時より地方首職者相

滿鐵奉迎準備委員會

さつては幼弟に等しい満洲國の参う。 「なればこそ、是が非でも、今次の なればこそ、是が非でも、今次の なればこそ、是が非でも、今次の ながまなり、日本に

本 神智機協の代表者からは内部を得るがら、上海に於ける関東のに変切られてまでも、尚且つ、おめに 変切られてまでも、尚且つ、おめに 変切られてまでも、尚且つ、おめに 変切られてまでも、尚且つ、おめに 変切られてまでも、尚且つ、おめに 変切られてまでも、尚且つ、おめに 変切られてまでも、同様にない。

指論さる、に至った 事は何國の總領事な

州國が将來参加し得るや

ドーケルアヴカ名原◆督監ドイロ・クンラフ 渡主機トーニイワナアイタ◆氏クツルフ・フイラク

沼田中佐出發

しても、その後の問題、

派遣選手が非常な好成績を示し

て成功したのであった。 て成功したのであった。 で表別の態度はごうだ、國を舉げ

日本の「體臨」の決意により、ど大質し、満洲國不参加で承知して、

滿洲體育協會

驛舍模樣替

國是を忘れた

國際スポー

著し體協の幹部が、スポーツ方面のみの指導であるこいふなら、 面のみの指導であるこいふなら、

能の様だけで十分な客である。

れな掛いて外にあり得ない響でにない。こ

その時に及んで、

、國民は十分の注意を以て監

感心典へ種々の観測が行はれて、 李の行動さして一般に頗る奇異。 で、軍備の充質を選案する。 で、事備の充質を選案する。

於下二ラ市 本社特派員 今

版とた日戦会職長間近ま十八日朝来 でした日戦会職長間代表一行を連 が最終の合会、輸出総名布同業会、 標花向業会、人績職合会、医神戦 標花向業会、人績職合会、医神戦 にある。 一八日野会職長間近ま十八日朝来 である。 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日朝来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初来 一八日初末 一日初末 一日初末

制限取扱ひい

電電に響名するやう要求してゐる 職能響のため南京政府支持の連名 職能響のため南京政府支持の連名 職に響名であり、外 部名省の料館に對し金國統一、外 部名省の料館に對し金國統一、外 の巨頭映画家、李宗には最近西南

滿洲代理店

製油工場・秋田縣由利郡平澤町營業所・東京・札幌・小倉・神戸

右決議内容は

陸軍軍需品

(型 錄 進 呈)

伊東洋行大連市龍田町八三

大阪市北區樋上町

(弊社員常駐)

緩和策か 央の大勢

度まで廟印物資の輸入な増進せ度まで廟印物資の輸入な増進せ 日蘭會商對策、四團體成案 すること 綿業團決議文

米西岸罷業

アチェッン・オイルダヴグ及グレダツ 米 國 製・オイルダヴグ及グレダツ 純國産G・T・C 印 潤滑油及 グリー

大衛の大大郎、行に表した事の養、悪なの人をは、大衛として、これた天の神には、大衛の力を発展して、これた天の神には、大神の大大に、大大郎のある家庭には此男女の二神が、宋 て天に上り、天上に在ます玉皇と 「一般のある家庭には此男女の二神が、宋 て天に上り、天上に在ます玉皇と 「一般のある家庭には此男女の二神が 「大い」ののある家庭には此男女の二神が 「大い」のかる家庭には此男女の二神が 「大い」のからを歌には世男女の二神が 「大い」のからを歌には世男女の二神が 「大い」のからを歌には世男女の二神が 「大い」のからを歌には、東土がに者を妻と教 「大郎」とないよって、其余の人をが心に 「大き」と、下も、谷戸政・ 「大き」と、下も、谷戸政・ 「大き」と、下も、谷戸政・ 「大き」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大き」と、「大神の一世」と、「大神に、「大神の一世」と、「大神の一世、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世」と、「大神の一世、「大神の一世、「大神の一世」と、「大神の一世、「大神の一世、「大神の一世、「大神の一世、「大神の一世

に冥土で城隍廟より

龍王廟

して下層社會に 腕く信ぜられて 安整の靴、 販報等機業を治す靴を 要整の靴、 販報等機業を治す靴を

を祀るこさゝなつて れの地方で様な思惑 なったっなって

一が養天古佛さして帰に対じたので一大帝に対せられ、潰瘍では乾隆帝

る龍王の宅でし

年10.

甲

文

わが社の自祝宴

大阪公會堂において

あることだ。尤も之は数に於一部にも浸潤せんとする傾向

講演者

旅順要港部參謀中佐安藤榮城氏

旅順昭和園に於て

私也はこう

陸軍教育總監部所藏「空襲」 滿鐵弘報係撮影「護れ王道」

日報

社

个では多くの寺廟に願材が祀られ

あり、又

火の神の崇りさ

組合の吹草が叫ばれてゐる いであるまして水却ので百方鰍裏の死治に

フ氏夫妻來朝

の契約は地主の裏断的意思に住は特本阻止され個人的水田 小作人の位置にある館農の自 鹽密輸取締

法制局長官

大達茂雄氏決定

ずさなつたが本日

远水利合作社

組合長は前水利局長

日

英節を以て之が敷滅を

にば、精鋭を以て間ゆる黒

『新京特電十八日孁』 滿洲國財政 は一人際り称十五元さして計四版 は一人際り称十五元さして計四版 は一人際り称平常財際さなつてゐる が例年の實際輸送高及の撫下殿は が例年の實際輸送高及の撫下殿は が別年の實際輸送高及の撫下殿は が別年の實際輸送高及の撫下殿は が別年の實際輸送高及の上で、 「は私職間ち酸高國極及び山本職」

決議中達

防空講演會並映畵會

愈々けふ午後七時

迎歡聽傍

は地土を主體さしてゐるので

割始者たる鮮農小作民は組織を主観さしてゐるので澎洲

近く滿鐵幹部に

經濟、商業の諸般に亘って

要特別のでは、 大型工製金融の設立に関する拓移、 大型工製金融の設立に関する拓移、 大型工製金融の設立に関する拓移、 大型工製金融の設立に関する拓移、 大型工製金融の設立に関する拓移、 大型工製金融の表面の 大震、準備にて上京とた、往後統一 大型工製金融の表面の 大震、準備にて上京とた、往後統一 大型工製金融の表面の 大震、準備にて上京とた、往後統一 大型工製金融の表面の 大震、準備にて上京とた、往後統一 大型工製金融の表面の 大震、準備にて上京とた、往後統一 大型工製金融の表面の 大震、準備にて上京とた、往後統一 大震、表面の 大震、表面

おいてお演用圏電局では過般来朝鉄線 時候業中の襲艦業を復満すれば教 一島のさかられてぬる、しかして浦 なるので圏内潜動が整成では日本の 一島のさかられてぬる、しかして浦 なるので圏内潜動な整験せる機能 一島のさかられてぬる、しかして浦 なるので圏内潜動な整験せる機能 一億五千萬斤見電まで堪断可能さ 一億五千萬斤見電まで堪断可能さ でべく財政部電局において総意 を放ってのでする。 一億五千萬斤見電まで堪断可能さ を放ってのでする。 一億五千萬斤見電まで堪断可能さ を放ってのでは、 一億五千萬斤見電まで堪断可能さ を放ってのでは、 一億五千萬斤見電まで堪断可能さ を放っている。 一億五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一億五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一億五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一億五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一億五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一度五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一度五千萬斤見である。 一度五千萬斤見電まで埋断可能さ を放っている。 一度五千萬斤見電まで埋断でした。 一度なる。 一定なる。 一ななる。 一ななる。

護威し難い所以は、この弊風

その自國内に不可能さされる事 ればこの點を輕視し易い。 れは海外生活の實際を

阿片 說

政策に就て

今後の

社

常た。そこに善意の相互同化が も多数の分子に引ずられるのが も多数の分子に引すられるのが 所以のものは、從來邦人の對滿

世の功利論者は動 きである。知れ切った理窟であ さならればならぬ。随つて満洲

なつた

大北電信の 海底線接收 支那交通部

北電機器さの上海、芝罘、太治間 の海底電機契約期は來る二十日浦 期さなるので世下大北電信館設備 期でなるので世下大北電信館設備 期に指摘中だつたが、 で通路の間に指摘中だつたが、 さゝなつた、同線は一九〇〇年

要更し今日に至つたものである 三〇年支那に擦戦する契約であったが、擦戦動支機不能にて契級を たが、擦戦動支機不能にて契級を 土木司豫算

十五町歩限度ごは流説のみ

奉天總領事館實證

前年の八倍増

滿鐵業務課長東上

新特殊會社設立近し

米新銀立法案

日下院に提出か

北鐵蘇聯幹部 現狀報告に歸國

づれも食品當局に提出することに その結果はいて経験間違いつい

◆街を歩いて居る時、一市日本人が満洲國人や中國人に對して不が満洲國人や中國人に對して不 備に着手するこさゝなった

人民委員部は在ハルビンの北郷幹 を基礎さらて北郷問題に對する新 な基礎さらて北郷問題に對する新 な基礎さらて北郷問題に對する新 なが、アルビンの北郷幹 なが、アルビンの北郷幹 なが、アルビンの北郷幹 なが、アルビンの北郷幹 なが、アルビンの北郷幹 なが、アルビンの北郷幹

任期通じするが

悉く留住さ内定 蘇支商交局 天津に設置計畫

感じたま

細んで行く

車にて事天に向った

市

况千八思

옷기이

四月對滿貿易

常市株保合

期和総金處分を次 る定時株主機会の る定時株主機会の 親切を悪して

衆院視察團一行

同文書院旅行團

十分發京、二十二、三日曜日滞な町一行は來る二十一日午後九時三郎一行は來る二十一日午後九時三郎 | 古林十八日養國通 東亞同文書 | 『古林十八日養國通』東亞同文書 | 東亞同文書

して中部吉林谷縣を視察の

情勢な詳無精査とて十八日奉山線 視察と奉天に二泊の上滿洲國の新 ス大使館附武官マウス氏は新京な『泰天特電十八日襲』駐日フラン 佛大使館附武官

行で天津北平の狀況視察のため

計畫部(審査役付)機械班主査を計畫部(審査役付)機械班主査を

関東職教育書記に任す **開東蘇群令**(十七日)

接灣建設事務所

七日午後七時半着列車氏(滿鐵寧天銀道事務

◆現物後場

二六四五二二六四五二二六四五二二六 〇三二二六 〇三二

出来高、八十里 出来高、五里 日 箱 一一八五 日 瀬 一二八二 一八五 日 瀬 一二八二 一八五 日 瀬 一二八二 一八五 日 瀬 一二八二 十八五 日 瀬 一二八五 日 瀬 一二八五

音作社が生れ率 受けて難しい電板をかけたが右合 受けて難しい電板をかけたが右合

此處で喰い止 められょばよ

電性は野ひ小俊

れるので水利税な支機つ

鈔票弱保合

麻袋不變

月限二〇三六一〇

五二〇

管會社 回本鋼

破格値段提供。

運轉手養成為洲國政府 開東廣公認三周年記念

大連市北大山通十四番地 **艦灣 器滿洲自動車學校** 〇三 六四 一五

~派遣

四尺總桐三重

四尺四方桐三里 四七嵐より四尺三方桐三里 四四組より

桐タンス御買上の御方は

電話七八六七

病 済生医院

院長 鳴尾 直人

人の病は婦人の手 永井婦人醫院 大連市若狭町四十三

日本賣藥株式會社 本賣藥會社出張所

解熱鎮 かぜねつ う

(E)

奉天省の教育視察團計論奏

を種趣器上に懸からず神論である。

業務を擴張 營口金融會

でのさ見られてゐる、因に同處食型 第三條 本協會は満洲建國の大精 神に基主建國の理想質現を妨け 人でする者を排除し(滿、漢、 日、鮮、業、白系露人)勞工者 の融和、生活の維持改善な圖り 産業開始に努むるを以て目的さ する の鑑賞を移住でしむるに充分な地の監賞を移住でしむるに充分な地で完成の時は自三十戸以上で風域で完成の時は自三十戸以上での風域で完成の時は自三十戸以上での風域で完成の時は自三十戸以上である。

眞の日本を見學

は本年秩父宮殿下(開原

御來滿の爲め

原デー(開原)

東市民大運動會

【開原】市民の體系

秘策を練る各團體

金州神社遷座祭

二十四日執行に決定

「本漢湖」本溪湖神社各季大祭は 中五、六の献日に重り盛大に執行 されたるが十五日の常祭は午後七 時より郷敷の変理者ありて高一時半 より御敷の変理者ありて高一時半 まり御敷の渡神ありて各町内を巡 った経歴書と大祭は午 をされ午後三時無事神社へ還神あ が一五日の常祭は午後七

鳜勞務手募集

満洲民衆に紹介

けられてゐる日は例年の如

る げ左の通り決定戦備を進めて居る ★五月二十四日午前九時より淨 被式▲同十時より新殿祭▲同二十五 日正午十二時より正遷座祭▲同二十五 及び春季大祭

及を目的さら社界奉仕の精神を以 て組織せる劇園にして其熱液に對 しては好評を博してなり満籤地方 には好評を博してなり満籤地方 、時より開催一般大人一園、小人 一時より開催一般大人一園、小人

員参集祭事全般に関する協議を遂

りて莊厳裡に大祭を終了。

すわらじ劇園「瓦房店」

こなつたので十六日民政器に各委 る二十四日正選座祭を執行する事

止義團視察團出發

防空講演

*·映畵會

一般の為めに之れが利用に應する一 近郷に居住する襲撃人の金融機関

聖動の一つさして通化縣協和會 【奉天】帝制實現さ國民生活の欧 通化縣城 苦力群にたかる

入滿する支那勞働者

設けることになった 設けることになった るためこれが避備の寄附金を募集が事處では緊蜒の正門電氣式標準が事處では緊蜒の正門電氣式標準が重点では緊蜒の正門電氣式標準が重要があるためになる。 - 五元から最低五十銭の寄附をなしにこころ縣城民はいづれる最高 【奉天】生活の安定を求めて関外 頭をはねるものあり

勝者の無智に乗じ五銭、十銭の手 證を養行に際して手敷料を二

一定に繋力を持つ以上一群の獨占施 経際によって矢乗り控置線へ同ふ 経際によって矢乗り控置線へ同ふ は相當打撃を受けるのではないか は相當打撃を受けるのではないか は相當打撃を受けるのではないか 大な進歩を見るかご

本年

開原デ

清佛法會あり二時半からは鐵巖美」お達は墨つて髪加されたらと、 信権 かま 選ば墨って髪加されたらと、 信権 かま は 歌音に於て ば

1日 からの遊覧者も押寄せる模様なれば山上は鎌想以上の人山を築くて

職物の総況を呈してるた 大同五個三十銭、四同六個二十銭、

本溪湖春祭り

二時中からは鑑賞美

營口 0 優良兒

受賞者大塚佳代子、磯飛美惠子要な、村上允宏、上田悌の十兒を入、村上允宏、上田悌の十兄であった

上海大品報記者選参監氏は業に 自ら變越人となり、日本観察順を 組織して帰國後すつかり銀血収慮 明に睨まれてゐたさころ、二三日 明解に見なれたが氏は無事を を襲ばれたが氏は無事

・ 農民の喜ぶ ・ 農民の喜ぶ ・

の為め、優良・

王であることは無論

吉林省警備司会部では、建國施 ・ 古林省警備司会部では、建國施 ・ 大石御即位の思恤金を贈るべく目 ・ では、 ・ では、 ・ ・

肯じないので困つてゐるが蒙古側 するもので見られるまた内蒙

おまだ根常居るので、奉天教塾を がまだ根常居るので、奉天教塾を がまだ根常居るので、奉天教塾を

掠奪されて鶏犬なく、而も徴税 こさ数次、爲めに未た播種不能 の田地十中七八、民家の焚かれ の田地十中七八、民家の焚かれ たるもの三千九百餘、衣糧畜類 たるもの三千九百餘、衣糧畜類

0





五 大田女 た楽し意楽すれば産 大田女 た楽し意楽すれば産 大切ださ云つて此趣語工作車だ、現在の満洲で何が を説れ食の配付するボスターや際 で協和会の配付するボスターや際 を認和会の配付するボスターや際 況んや名言や美齢を理解す 有付かんご押部はてゐる、伸田同 有付かんご押部はてゐる、同會で は前日受付けた歌人轉込により邀 失等に紹介配給してゐる、同會で 新一只 に呱々の驚か場げ最

地主も飜然醒めて 馬蜂溝の水田建設 土地商租の調印終る

不良村長等が右計畫を阻害すべく 一部の地土を爆動して土地商程を 一部の地土を爆動して土地商程を 阻止せしむるなご不運の行為ありた 阻止せしむるなご不運の行為ありた 限止せしむるなど不運の行為ありた しんる着もあり

使用を開始

續々出願

五月世

日

普蘭店 午後七時より

小學校講堂

旅順要塞司令部砲兵大尉

光井

雄

氏

者

旅順要塞司令部砲兵大尉光

井

一雄

氏

国館に義金 (奉天) マトホテルのコンダクター、スタウロフスキー氏門下生一同は過日 ウロフスキー氏門下生一同は過日 かぞの純益金五十九個十銭な法附近これがその純益金五十九個十銭な法附

號アジア レ 蓄 蓄 ー ド 針 器

器

田館に義金 (奉

五月二十日

雅子窩 午後七時より

宮ミ満洲

泊湖」及「護れ王道」等の各篇「防空」「要地防空」滿鐵弘報係撮影「鏡は各地とも陸軍教育總監部所 藏の

洲

報

◆満洲醫大解剖體追出法會 ○監州防空演習打合せ會 民政署で 民政署で

業專造製

實用鬼底靴下

社會名合 堂辰北田羽 所張出阪大 六三/二馬東西 三四三局本語體 四三一六五頭大替揚 畔湖市津大縣實證場工 六九六話電

(型錄送呈)

高級オリン靴下

八日午後七時より小學演習講演映画會 本社

と

(型鉄早)四銭要す

振替口座入阪五三七九九番雪話 東四六五九番

棵樹の埠頭

た双子の附「たさ」 ・一部では、一部では、この二君が参加 大阪、神戸 ・一部では、この二君が参加

映畵の會を開催致します行して居りますが其の一端として左記の日割により講演並に開東州防空演習の趣旨徹底のため我社は各種の計畫を順次遂

けふから州内各地で

販売さ問

教育會では縣下各學校へ通達し館の大火罹災民に同情した海城の大火罹災民に同情した海城

何ほこの一行中には該圏より留學

る維査を呈し十数名より成る正義 養順、小學生の見送り人で稀に見 要したため第一ホームの南幡は正 要したため第一ホームの南幡は正

この團體は日本國民に對こて謝この團體は日本國民に對この親睦を

の機能の充質

石炭二十萬題の出資が

日本海の濃霧を

質地に調査

關係方面にて着手

の連絡を必要さし三様樹に準頭を作ふ北海重要交通路にる水連路へはそれに、といふべき抗潰線の完成はそれに、といるできない。 注目される貨物吸收

悪疫流行に備へ 嚴重な清潔デ

ある伺吹蓋のプログラムは次の通りで入場無料 遠山金さん奉行、衛生講話(村 瀬博士)性病の知識、光を求め て、雲仙嶽

長の航海を終へ

種牡緬羊北鮮着

0

賑かな群羊の婿入り

ブレコロザー

ル

1天珍

問屋餘式

塚本

商店

ロザク

(見本進呈)

振替口座大阪一七〇三番電話船場一〇七九番

◆管口親鸞聖人降誕祭 二十一日 ・管口報鸞聖人降誕祭 二十一日 ・管口婦人會總會 二十一日本願 ・寺で、終のて宗祇降誕祝宴 ・寺で、終のて宗祇降誕祝宴 ・中四日小 ・學校で、授業見學、講演、職員 ・受しな、授業見學、講演、職員

四平街本年の

【奉天】奉天に於ける陳梁病歌生 奉天衛生 講話

憲法を施行するが悪突珠梁期をより四日間四平街附職地の春季

一二名、秋駒が 龍首山花祭り 愈々明日舉行

年来調査配発の結果態々東接會社 ・ とて掲げられて居る北美閣・ ・ であげられて居る北美閣・ ・ では数なる一つさらて総ギ師・ ・ では数なる一つさらて総ギ師・ ・ では数なる一つさらて総ギ師・ ・ では数なる一つさらて総ギ師・ ・ では数なる。 康德医院 を終り十七日雄基港に陸場し東拓 五頭は悪質所の各数場にて同音補 の内八十一頭は底鏡南道に三百十 の内八十一頭は底鏡南道に三百十 頭は東拓牧場に委託帰養される事充五十一頭な合せ二千六百九十七

成送速され業々しき大行列のお園。 となつたが上陸後の羊群には多数。 鞍山競馬

娘を捜し求めて

半ば狂亂の老母

願ひ、會へたら死ぬん

公和橋附近居

(九千職) なチャーター と四月二

リデール種二十二頭な淤洲 ドリデール種二十二頭な淤洲

託な派遣し種は統ギコ

愈々開

往 來

電報山】春季競励大館は十七日午 一五月の空高く打上げらる、煙花を 一五月の空高く打上げらる、煙花を

カタログ進呈

金金金 物物物 藤金物商店 小笠原東市大阪市西區前級工工通二丁目 商

菓子問屋 小供乘物 **勿一式製造卸** に製品豊富里 浦精語 電話東三人士四番

大阪四三一八七番 ・大阪四三一八七番 ・大阪四三一八七番 ・大阪四三一八七番 ・大阪四三一八七番 ・大阪四三一八七番

鴨渾兩江水上警察局の新鋭 警備船第二號、第三號の二隻は十七日午後一時の滿潮を利し ロペラ船進水式

4

和母さんやおちいさん、おばある然に五つ六つの小さい子供には、

もごの子通です

一なり、高等小學や中學にで

一学にでも上る

思者のわるさはあまり誇張しないる場合は善はごこまでも強調し、 からお母様が子供にお話なきかせ

最上の精神的おやつなのです。

まが、なが出来ます、最初よく無したト すが點やけやひゞのあさの手でも すが點やけやひゞのあさの手でも

はう(天野雉彦氏鉄) です(天野雉彦氏鉄)

してから少量の眼砂を入れた冷水 してから少量の眼砂を入れた冷水 で洗び落し更によく拭いてからコールド・クリームを塗の眼砂を入れた冷水

花を看んさす。これ 党人生の至の雕を終うて、殊城の春風重れて

、その汁が皮膚によく

日二、

すれしいでせう。かはないこそ しましなしがぶんな

に本をあてがつて濟ましていら 否しておはないの代

日 やる方が大分おありのやう

へすがつて 情え にらかはないに 聞っていって 情え にらかはないに 聞って これでごうして お母さんの 膝

配色で効果的興味を覗ふ

るのと同じ事です、際き秋でこすお茶碗類のいさじりの黒くなつてお茶碗類のいさじりの黒くなつて

お茶碗のいさじり

-テンの新傾向

でにお碗の汚れたのは、雾粉にオれださて女のたしなみ、そのつい

凝々は支那音ボットーである。爆火機をしてやったこさがあった。

ればわけなく取れますも

が下手でも一つ話な何遍縁返して もちつさもかまひません。 娘見は もちつさもかまひません。 娘見は もちつさもかまひません。 娘見は なくて感するのです。 だかち なくて感すていまっていから かし小さい子供にはたさへ話術 砂夏の窓に原風を招く、すがすが は何さいつてもい 初夏の窓の凉味

つこつこ」で流れて来なければな 一面前後、館來で二個から三個是 八时中)五十銭から

半)か様ドンス (一圓十三圓半) の様ものがよろしいでせう。 カーテンを引き、内側に で、矢張り正式に外側に模様の レースカーテンを引き、内側に はクレトン (一圓十三圓半) ンポーラー(六十銭一一圓 った。 あまり高い場合は床から七寸が至った。 で一ばいにさりますが、窓の腰が 経済 ちょす。 カーテンの長さは普通窓こほごん地をお用ひになり、ふだんはこ地をお用ひになり、ふだんはこ ーテンの吊り 通しのカーテンでしたら二寸位 長く拵へておいて上から約二寸 のざころにギャザーをさつてヒ ル管なさりつけますさパイプが 離れて感じがよくなります。し ぼり組も夏物でしたら五六十錢 からありますし、少し工夫なす つたら不用になった帶じめなど でも出來ませう。

このごろ新しい試みさして二枚の

のもし催

▲金州神社 新たに建立された金州神社 新たに建る二十三日から四日間南

ることは決して不可はないと信す

けて、その木にブラッケットを取 流行してゐるやうです。 で左右に絞って変更させる手法もテンな二重にかけてずつさ上の方 面白いでせう。又ラ 配し か上手にやれば大阪 テンの一方にちがつた色のカ



ゴウキュウ強ラ(月道) 強い弓のここで製し強いもの は四十貫のものを懸けて僅か に続む位である。しかし普通 に、小監督 コーチ(全鉄)運動の練習 勝點に入ること。 技を教授すること。

の権がした講話は、単純がなく の権がした講話は、単純がなく の美しさなもち、神への勘臓なめてあた。繊維な美して自然さ人間さな勝めてあた。繊維な美しさで平均の作機が表しても然さ人間さな勝めてあた。繊維な美しさで平均のでは、

木はあつても、兎も角調館が動 木の様な建物で表し、物語られ、胸 様な機がすら (物語られ、胸 がなきなで表してを 大の様なと表り子の様な樹 木はあつても

お買ひもの案内

△皮膚の色・女は男に比べて一體 に淺黒くその割合は女の三九。 一三メーセントに比し男の三一

(身長) 五呎八。一吋(體

學校だより(計目)

告した。その中の面白いさころを



冠たり名聲! たり歴史ー

用の冷水タンク付 麥茶飲料水、冷藏

「カタログ星」

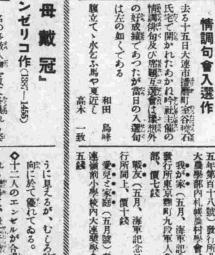
创業十周丰記念 第一廣告社

如何に平生萬里の心を抱く人間 でも、職業の概花、風に舞うて緩 様、無熱の火寒性むに難しては、木 でも、職業の機花、風に舞うて緩 を得んやである。結局都作は二三 を得んやである。結局都作は二三 アンゼリコ

虚断金の

【4】 美v ふの 處。 飲か 謙:唄2女 態さ表情が

切な資料を残してゐる。純潔



賣本

合

現代新語大辞典

手腕百尽大辞典

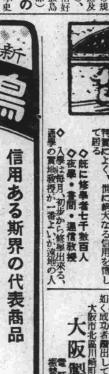


根眼科

御印入は今ずぐ御申込

·特價提供

粉 儀 工用品調進所



大阪製圖學校









海上詩五首

(四)

天野雉彦先生から

-お母さまたちへ!

童話を

三年間、次が勞務又は執務三年間、次が勞務又は執務

一生のスケジュールを作った

こしても人生の終三分の一をにしても人生の終三分の一を

占める睡眠時間の長いこさよ

年はチト短過ぎる、或る人が るが、それにしても人生五十

御婦人や、お婆好きな江戸ツの平地時間で、お化粧の松い

さ昔からよくいはれてる

が四年さなるさうだが

お化粧は六年間

人生は睡眠

學

百な忍ぶ権に口

中更に客さなり、満洲に出鉄した「て湧き返ると、大阪に居るこさ五ケ月にして、客ではなく、家教教職・最大戦に立てる「客恋に海門の郷土の大阪に居ることなり、満洲に出鉄した」「で湧き返ると、 のだめる。大阪の諸友に智別する一のである。大阪の諸友に智別する一 臨。半年組了詩書廣。編製平生為客浪華春漸深。 五層峻閣獨登 然が海門の潮を為ったもので

0

一新刊紹公

粗々詩書や鬱黴の債を了して、大濃華に客たるここ約中年にして、 上層峻閣は大阪城天主閣である。 大 夏夷を納る」 て魚の躍るに

建築製圖科

日九千月五年九和

お話は子供の精神的おやつ

子供はみんな養を愛します。だ 子供はみんな養を愛します。だ 扱った語がよいのでせうが、さう 扱った話がよいのでせうが、さう

一寸手がすべつて捕びの瀬戸物類

瀬戸物が割れたら

奥さまの手帳

現代の切實な呼び

善人のよさが光るわけですから一ませんし又悪者があつていよく

やさいへば「平生萬里心」である分糠態を感じたか利するのは何ぞ 神戸にて特に乗船せんさするに 古人が「機構 百尺舵標高● める、渾圓地球を容

のが大選手の面目開如 八郎の遺稿

では、口占したるのは で、口占したるのは のでは、一般では、一般では、 では、一般では、 では、 のでは、 自殺した日本

が私の詩を評して 若海行好。不盡長風

なりて漂ふなりて漂ふ れ々の淋さのあり を越えて來しわ

大十典辭

生殖器障害

神経衰弱に

特効

事實は最も酸減である。その酸減

書投册

(a) (b)

機械製圖科

赤毛洗 玄らか 自然の儘の 動みをした黒髪に染

後良特選近化コルク入

ワツカの氷で良く冷える

生殖器發育不全

生殖器機能障害 性的神經衰弱 色紋及腫部の脈冷等の疾患が悪いに力・思考力を強進・ヒステリー

南區西市阪大島 田

で利用してハーヴァード大學の人 頻繁者ホートン博士はアメリカ人 頻繁者ホートン博士はアメリカ人

女は男よりも淺黒い

ア

メリカの調査

面白い比較

とする所であります。
「自衛、學校、移民團等の集團用のものもあります」
「自衛、學校、移民團等の集團用のものもあります」
「大型五號は一時間の濾水量六十石)
「大型五號は一時間の濾水量六十石)をする所であります。

許 濾 澤

全宍で田

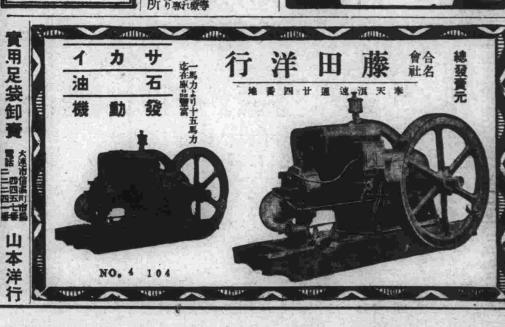


・如何なる溷濁せる不良水も一田にて 清溰完全な飲料水と成る



外科資料 X 整形料料





英國製高級煙草

ンキンイ、島田、島水、スカパツ、ビキュ 傷火、んぜひ、つし、ひびと、れぶた、もぜあ しよてひ用に下棚化台、後リンゲと、傷切

護代理店

買用足袋卸賣

整 藤澤友吉商店出張所 大連市山縣通七番地

ようやく去つて、花がさきそ

ーデ水は、全國有名職店、百貨店、 お子様の皮膚の護りに是非

わ化粧下を用ひられて居る毎日

の運動も既に活潑になつて來ます。汗か冬着から春着へかはると、お子様たち

へかけて幅まされる皮膚病にか、りやする。いんきんも、汗ばんだ虚からボッギッふへて來ます。中學生演者のニキビもいよいよ活養に製出して來ます。軽いいよいよ活養に製出して來ます。軽い内から、ヨーデ水をつけてこれ等論みを防がれる様にお喫めします。

幼小兒の皮膚の護り

薬良の層皮

亨作

(132)

Ξ

Ħ

* t

八 九

主

畫

ŧ 大 へ 英芳 夫勝

三段段 盂

春

何の國防ぞや

東軍に送って來れ

東軍に送って來

り來る

同胞が一方ならぬ一

お世話になりました

た交し、やがて

に確した妻や四人の子供密を思ひて見て始めて鮮からさめた様、園 ではなったものだが引張られて見て始めて鮮からさめた様、園

農村策の先陣

豚の總局入り

ボークシャ種と云ふ黒豚が一二三 なと並揃へて百三十六頭、コロコロとながら満蒙進出、十八日入港・一歳丸で鹿見島から蝦路總局人り一歳丸で鹿見島が飛ば霧層真並びに鹿見島 きのふ百卅六頭來連

ヤリダセ

昭和九年五月十八日昭和九年五月十八日大連油脂丁業株式會社株式名義書換を停止す グリコ

| 「「「「「「「「」」」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

ツノダセ

著古流尺八 指南(和心者な) 清豊高美・高崎 大連・藤瀬瀬町十六 (出張所) 東京・公主戦四平街 東京・公主戦四平街 東京・公主戦四平街

出したらしてペッノーと泣きないなる性分で……

こぼしてあた

the Taste

Joy of 本各地名産 布 四

生徒募集縣交叉和歐洲及鄉及鄉國經濟人工 世界各國酒類 料品 店 6 五話電

断然充實するぞ

まづ關東廳へ基本設備要求

體操科主任

日浦電民有志は氏が帰職した理地日浦電民有志は氏が帰職した理地

五段は今回武徳會より数士號を授及の大連勝業前道教師。該多江知路五五段は今回武徳會より数士號を授

...

5

能率增進

教士號授與

春!御散歩の御件に

E ...

陸長崎鹿兒島行

を派く記念するため、朝陽在住の故關東軍機託石本権四郎氏の功績 『奉天特電十八日發』熱河の人柱

何でも御紹介

石本氏記念碑

・學校の體育を

一川にかりの金、温泉金、温泉とてゐるか

憲法改正に

繋る

かりのさころ、十七日突然が移光

から撫願院職工事々務所に勧移すから撫願院職工事々務所に勧移する建立つて四月二十日編問。

安收入を悲

補洲國の発

参加問題

先づ「金を遊んで何に使ふか」 されいて見るさ「モチ、活動さ されい「活動はごんなのが値 はい」を辿及すれば「剣戟だい な「関撃はどうだ」「あいつは あ「関撃はどうだ」「あいつは がれ」維先を轉じて「何時も女

孤立の支那点脱退か

注目されるけふの定例會議

を假殿を變へ了家十四條の受會一致な多數決に吹電聯切迫さ共に比島の日本支持が經謝的なもので

之れを通過させる態定である、支那はこれに跳起られさ見らるのが正常で、吹正家が適れば我

各食料品店にあり

一本

= +

一十日にすべきかにつき阿部代表は十八日午前

一旗あげる

忠靈塔建設基金 寄附者芳名(本社寄託五月 ▲金五拾圓也

大連工業株式會社 島町永和公司是松盤進

たばたの强勉

キツコ 等 7 一三四一 五十五 剛 側十 間 刷 個 二七 三 二九六 十十五十十 十 錢錢錢錢 錢錢錢

支店(和音前サッマ温泉 電話四人四番 電話 二五四五番 電話 二五四五番 電話 二五四五番 電話 二三四五番 電話 二三四五番 電話 二三四五番 電話 二三八三二番 電話 二三八三三番 電話 三〇八七番

家庭圓満 適切有効 强腦精力 五番

小羅倉紗 新定價金三円 厚 司 た 東南信義 川市で、 洋

といかの**枕漬鹽** (高級品) 丹後宮津の名産

和洋食料品商

新調、仕立替 格安出赤合 は 春日野

②三河屋 (西廣場近) 一河屋 (西廣場近)

出乱 出制表 アサシヲ 大衆向の高級飲料を予供は殊更に アサシヲ印白ビンと黒ビン類似品現はる 御指定を乞ふ…

后理代總 高二業村中

美

製